新京日日新聞
夕刊
三月二十四日

本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵稅一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二〇五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越內之介

駐支ヒ英國大使 英支經濟合作に狂奔
機關車工場、製鐵工場に次ぎ 兵器廠設立も計畫

【上海廿四日發國通】粤漢線を横斷して廣東訪問をなした英大使ヒューゲッセン氏と支那側との各種折衝については多大の關心が持たれてゐるが、廿二日當地に達した報道によれば、同大使は長沙訪問と同時に湘潭、株州等を視察して後廣東に入つたが粤漢線完成以來湖南省交通の要地として知られてゐる株州一帶をば詳細に視察し同地方に機關車工場ならびに製鐵工場を設立せしめ、これに對して英國より資本ならびに技術の援助をなすとの意向を支那側に傳へた、なほ軍事委員會においては株州に大規模な兵器廠を設置して將來軍需産業の一中心地として發展せしめんとの計畫を有してをり、同地における英支經濟合作の動向は重視すべきものがある

海州ほか二地に 軍事飛行根據地を計畫

【天津廿三日發國通】支那幣制改革以來英國は中國の政治經濟的地盤を確立しつゝあり最近においては海南島開發に拍車をかける一方極秘裡に軍事的施設の擴充計畫を進めつゝある、すなはち連雲港と密接なる關係を有する海州に老大な飛行根據地を設け、北支軍事上の重要據點とし、日支間に締約されたる不割讓地帶福建省の福州、厦門の二地に軍事機行根據地を設置せんと企圖し抗日意識に燃える支那民衆の心理を把握して親英政策に轉換せしめ、英國傳統の對支植民地化運動をさらに發展せしめつゝあることは極めて注目すべき事態として、日本關係當局者は重大關心を拂ひつゝある

「餓ゆる支那」 湖南にも大饑饉
江西に窮民を大移動

【上海廿三日發國通】四川省の饑饉とゝもに湖南省民も同樣深刻な饑饉に見舞はれ、餓死に直面せんとしてゐるといはれる、省政府では南京政府に對し窮狀を訴へる傍ら當面の策として江西省政府の諒解を得て最も慘害のひどい地方から賤民と化した約一萬の農民を共産軍根據地として有名な瑞金、冠朝一帶に移住せしめるに決定、近く湖南より江西に未曾有の窮民移動が行はれることになつた、今次の饑饉は四川、湖南、廣東の三省にまたがる老大な地域を含み窮民は賤民となり、賤民は亡民と化する危險性充分にあり今後の成行重視される

四川省は大飢饉

【上海廿三日發國通】昨夜のイヴニングポスト紙に依ると支那の米倉とまで言はれる四川は、旱魃のため今や未曾有の飢饉に直面してゐる、今回の旱魃は百十年以來の最惡のもので成都からの報道によれば、去る十九日成都、重慶に降雨あり多少の助けとなつたが、百五の縣および町では旱魃の被害甚しく、これ以上降雨がなければ全省は悲慘なる飢饉狀態に陷るであらう、省主席劉湘氏は地方に駐屯する總ての軍隊に對し救濟資金として一日分の給料を提出する樣命令したと報じてゐる

英帝戴冠記念の觀艦式を記錄
中村畵伯等便乘

【東京國通】英國戴冠式の大觀艦式に日本を代表して參加する軍艦足柄は、いよいよ來る四月三日横須賀を出港、晴れの大任を負ふて渡英の途にのぼるが、海軍では戴冠式の國際的盛儀を永久に記錄するため民間の畫家、映畫技師らの同乘を許すことゝなりつぎの五氏が選ばれた

同盟通信社外信部次長 皆藤幸藏
洋畫家 中村研一
漫談家 德川夢聲
PCL撮影技師 白井茂
大小島嘉一

諸株軒並反落
實物も一服

【東京國通】數日間續いた賣方の踏みと、懷玉の吐き出しも二十二日をもつて一段落を告げたゝめ、二十三日朝は賣物頓みに減退したに反し、買方の利喰が續出し、加ふるにニューヨークの株安に嫌氣ざした賣物が嵩んだゝめ特殊の材料をふくんだもの以外は軒並み一圓內外から二、三圓方の反落を演じた、新東短期も高値から五圓餘安の八圓臺をつけた、實物市場も流石に一服の商狀で、一圓內外安、後場は鐘紡が大反落を演じたゝめ人絹その他あげ足の強かつたものはさらに四五圓方低落し、その他も一齊崩落した、新東短期は存外に下澁つてゐた

滿鐵重役會
總局權限問題等を協議

廿三日の滿鐵重役會議において總局の權限問題をはじめ左の諸問題について協議された

一、總局の權限問題 鐵道總局は過去半年間の經營の實績に鑑み權限の範圍につき滿鐵本社との關係が曖昧で業務遂行上支障を生じるを調整することとなり本會議において大體意見一致をみ總局が能率的且つ圓滑なる經營を行ふこととなつたが、さらに關係方面と研究打合せを重ねた上實施することに決定した

一、附屬地行政權移讓後において殘留すべき土地建物、醫療施設の管理經營問題 行政權移讓後土地建物の管理經營は資本金五百萬圓の土地建物會社を設立してこれに當らしめ案を附議したが、異論があつて決定に至らず、さらに研究を重ねることゝなつた

一、卅周年記念日における模範篤行社員表彰、四月一日表彰をうくべき社員は模範篤行社員廿三名、發明考案により社業を益したゝめに表彰される社員卅六名に決定

一、社、國線購入物品の割掛け統一問題 社、國線より用度部を經由して購入する物品に對する割掛けは今後同率として實費計算の割掛けをなすことに決定

二十三日の衆院
豫算總會續き

【東京國通】二十三日の衆議院豫算總會は午後八時再開池崎忠孝君（第二控室）佐藤外相の北支に關する認識を質し最近傳へられる五相會議開催の有無を問へば

佐藤外相 五相會議について傳へられるところは私の考へてゐる通りではない、必ずしも三相會議とか五相會議とかに限らず概括的に國內全般の問題として考へてゐるから或ひは三相會議の場合もあり、或ひは五相會議の場合もあると思ふ

池崎君 今後假令三相會議或ひは五相會議の如きものが開かれても陸軍南大臣は單に國務大臣として列席し外交そのものは外務省において統一されたい

杉山陸相 軍部としては北支に關する限り軍事行政に關係がある、決して從來といへども外交に干渉したことはなく今後も同樣の方針である

米內海相もまた同意見であることを述べ

一宮房治郎君（民政）爲替管理法は對支投資に支障を與へはせぬか

結城藏相 天津その他に紡績業を興すものから許可の申請があるがそれは研究中でその他のものには支障を與へてゐるとは考へない

伊豆富人君（國同）政府は新政策具體化のため臨時議會を開く意志はないか

林首相 通常議會が早まる關係もあり、果して臨時議會を開く必要があるか否かについては考究中で未だ言明の時期に達しない

由谷義治君（東方會）佐藤外交は幣原外交への完全な復歸である、外相の演說は單なる用語の不備ではない時局認識について首相は同樣の意見を有するか

杉山陸相 十一日に佐藤外相の演說を聞いた時はもの足らぬ感じを受けたがよく話したら外相もわれわれと同一の意見であることが分つた

林首相よりも同樣主旨の答辯があり、由谷君さらに鋒を外相に向けて詰寄れば

佐藤外相 私の言說はすでに工藤君にお答へしたところで明らかである

と逃げ、由谷君なほも外相と押問答を重ね、午後十一時二十分散會した なほ二十四日午後二時から若干の留保質問を行ひ討論採擇をなす

金現送により
デフレーションは生ぜず
藏相衆議院で言明

【東京國通】廿三日の衆議院一般會計繰込金委員會において結城藏相は木暮武太夫氏の質問に答へ今後金現送を要する場合における現送金量の限度および時期ならびに金現送と國內流通々貨との關係につき次の如き見解を表明した

一、金現送は國內産金の範圍內において行ふ方針である從つて現在兌換券準備をなす日銀保有金に減少を來しひいてわが國通貨の基礎をまで脅かすことは全くなく、また一部に唱へられてゐる現送の結果としてデフレーションを惹起するといふが如きことは全然考へられない

一、現送は爲替の安定してゐる間に行ふべきでこの現送によつて爲替動搖の災害を防止するやう考慮する

一、現送量を産金の限度とするためには政府において數年間にわたる國內物資の需給狀態を考究し、これを基礎に國際收支の改善に努力する方針である

現在

なほ平價切下說に對しては金貨の國內流通のないわが國において現在切下げを行ふことは全く意味をなさないものとしてこれを全然否定した

輸出統制法 實施で浮ぶ
四百萬圓を輸出補償に轉用

【東京國通】民政黨の單獨修正に對する政友會の反感から未だに衆議院の委員會で揉み拔かれてゐる輸出統制稅は、原案そのまゝとすれば約四百萬圓の財源が[illegible]つて浮び出る[illegible]政府はこれを輸出[illegible]に充てると言明してゐる、そのお裾分けによつて實現する振興策の一つが輸出補償法の改正である、補償法と云ふのは貿易の新市場例へば中南米、バルカン等に積極的に我が商品の進出をはかるためその方面の貿易關係者が損失を蒙つたときは政府はその何割かを補償してやらうといふのである、その手續きは輸出業者が金融のため爲替銀行にその荷爲替手形を買取つて貰ひ、その後銀行が手形の不渡り等によつて損害を蒙つたときは政府と當該銀行間の豫めの契約に基いて政府がそれを補償してやるその補償の額も手形の種類によつて損失の七割と六割の別がある、これは昭和五年以來實施して來たものであるが、最近わが輸出品の鈍化がいはれてゐるときさらに積極化をはからねばならぬとの民間業者側の要望もあり、今回の改正となつたものである、その改正は各手形とも從來の補償率を各々一割を引上げて八割七割とした、しかも新市場のみに限定せずいはゆる舊市場支那、滿洲、アイルランド、カナダ等にまで地域を擴げ、特に對支貿易振興がさけばれてゐるときだけにこれに重點がおかれてゐる、そのほか手續きの簡易化等をはかるため補償率の引上げを行つた、改正による政府の豫算は從來の五十萬圓がさらに五十七萬圓の增額となつた

日滿文化提携懇談會
東都に開催

【東京國通】日滿文化の提携に關する懇談會は東方文化協會主催で廿二日夜日比谷陶々亭に開かれた、出席者は川瀬會長のほか木下元關東長官、藤沼貴族院議員、山本改造社長、洋畫家藤島武二、後藤朝太郎、棚橋工學博士、土屋大東文化學院教授、高久ツーリスト・ビューロー專務、詩人野口雨情流行研究家後藤富二郎の諸氏で、折柄上京中の關東軍新聞班柴野少佐も參加 川瀬會長の挨拶につぎ柴野少佐より滿洲における文化および文化事業の現狀ならびにその指導方針につき詳細に說明あり、これに對し後藤、棚橋土屋、增田、藤島諸氏より意見の開陳あり、結局滿洲の王道文化創建は日本文化の粹をとり入るゝを本とすべきにつき本會合を機として近く滿洲國で結成せらるべき學藝指導機關に對しては出來得る限り應援すべく申合せて散會した なほ本會合は今後も機會ある毎に開催し、或は演藝、音樂美術等各文化にわたり研究討議を行ふことゝなるに至るであらう

第六十三回 米穀證券發行

【東京國通】三月廿五日支拂日の到來する米穀證券（第六十回）二億四千八百萬圓は、左記要綱で第六十三回米穀證券を發行して借替へることになつた

一、證券の名稱 米穀證券（第六十三回）
一、發行額 額面二億四千八百萬圓
一、割引步合 四分六厘四分の三
一、發行日 昭和十二年三月廿五日
一、支拂期日 昭和十二年六月廿五日
一、發行方法 日銀引受 一億九千八百萬圓 預金部引受 五千萬圓

人事往來

着京

▲加來徹夫氏（奉天交通會社長）二十三日來京ヤマトホテル
▲岩崎榮二氏（會社員）同
▲佐原憲次氏（總局營業局長）同
▲瀧口清次郎氏（安東領事）
▲本[illegible]太郎氏（會社員）同
▲矢中快三氏（會社員）同
▲徐紹卿氏（錦州省長）同
▲別宮秀夫氏（安東省公署總務廳長）同
▲辛島寬太氏（滿洲紡績）同
▲難波星朗氏（官吏）同向陽ホテル
▲篠出豐氏（貿易商）同國都ホテル
▲植本久太郎氏（官吏）同
▲齋藤雄氏（滿炭）同
▲山本今朝己氏（官吏）同
▲成川實氏（會社員）同
▲島田千代治氏（ハルビン取引所理事長）同
▲宮副義智氏（三和ゴム）同
▲米倉溝二郎氏（同）同
▲竹內喜介氏（昭和製鋼所）同
▲鳥出文七氏（同）同
▲張弧氏（採金會社）同
▲炭田七郎氏（同）同
▲二宮謙氏（滿鐵）同
▲柔原利英氏（同）同
▲富田治彥氏（滿洲人絹パルプ）同
▲栗屋昇氏（三菱商事）同
▲柳浦榮一氏（敎員）同
▲猪原促二氏（會社員）同
▲石原新作氏（土木業）同
▲吉武長藏氏（同）同
▲高橋勇氏（東亞土木）同
▲後藤佐吉氏（咸鏡北道土木課長）同
▲龜山一二氏（外務省）同
▲間片英彥氏（同）同

出發

▲和賀議忠氏 二十三日發ハルビンへ
▲太田庄太郎氏 同
▲日下部政兼氏 同奉天へ
▲細野繁勝氏 同
▲大須賀勝次氏 同
▲中山國行氏 同吉林へ
▲吉田秀雄氏 同
▲西野耕正氏 同
▲二瓶都三夫氏 同大連へ
▲森田哲也氏 同
▲山本庄吉氏 同圖們へ
▲寺林太郎氏 同ハルビンへ
▲渡邊喜好氏 同
▲西澤左七氏 同
▲益野隆夫氏 同奉天へ
▲松本長三郎氏 同
▲前田兵三氏 同
▲長谷川晉一氏 同
▲戶倉淳雄氏 同
▲平野一二氏 同
▲手木寬三郎氏 同ハルビンへ
▲剛崎虎雄氏 同
▲坂本隆盛氏 同大連へ

その日〱

□ 英米の永代借地權解消へ、これは諸情勢進展に應ずる當然の事象

□ やがて剩餘諸國のそれもこれに伴ふべきもの、期して俟つまでもない

□ 金現送を産金の限度にとゞめること、方針として妥當に違ひない

□ 滿洲の産金は大いに增産される、こゝにも好望はつながるわけ

□ 春の滿洲は雪片狂つて若干の交通障碍、だがもう大地は柔かそうである

歌はぬ樂譜（九十八）

山中峯太郎 作 水門讓二 畫

青葉若葉（六）

——俊子の曲。

その五線紙へ、忠夫は、眸をこらした。

——これを完成させる情熱が、今の自分に、あるかないか？

愛人を偲ぶ曲を、完成させやうとする。かうした情熱は既にキミ子に、すまないことだつた。忠夫は、五線紙をかくすやうに、兩手を上に伏せた。

——破つてしまはう！

一瞬の決心が、胸に來た。が、あらゆる情熱をそゝいで、これを作曲しかけた。その『俊子』に烈しい愛惜の思ひを、忠夫は、今更に押へかねた。

そこに、着かへをすましたキミ子が、そばへ來るさ

『それ、なあに？』

甘えるやうに、寄り添つて

『アラ、何の樂譜？』

『……………』

——何のやましいこともない！

だが

『なに、……空想してる名をこの曲につけやうさ思つて』

さ、スラ〱さ言つた。

キミ子の初々しくも眞劍な表情が、忠夫に、思はず僞りを言はせた。

——無邪氣な心を、傷つけるに忍びない！

このための僞りだつた。

けれど、キミ子は、眸を振るやうにして

『學校へ、よく來たさ言ふ噂の人、この、俊子さんさいふんではないんですの？』

『違ふ！』

さ、忠夫はハッキリさ言つた。

『それは、違ふ！あれは、飯島正枝さ言つて……』

正枝についてこそ、かくす必要を、忠夫は、少しも感じずに

『誤解が、僕たちにあつては

忠夫は、心もち青ざめた。

『見せて頂戴ね！』

——いけない！

さ、思ひながら、忠夫は、何とも言ひ得ずに、伏せてる兩手を、スッさ引いた。

『何の曲目？』

なほも訊きながら、キミ子は無邪氣に、樂譜の上を眺めた。

『いつ、お作りになつたの？……』

『ズッさ前に』

『さう。……さても寂しい、情熱的な曲ね、こゝのさころ！』

小さな指先で、下の方を指しながら、キミ子は、二枚目を、はぐつた。そこに、上の餘白へ、思はず目を引かれた

——俊子！俊子！俊子！

インクの細い字が、幾つも『俊子』さ、續けて書かれてゐる。キミ子は、ヘッさ胸さわぎするさ

『俊子さんて、さなた？』

たづねる聲が、急にふるへた。

『……………』

——この機會に、すべてを言はう！

忠夫は、瞬間にさう思つた

いけないから、この機會に言つておかう。あの女は、僕がまだ學校へ就職しない前に、井上厚藏さいふ實業家の所にゐた時……』

言ひつゞける忠夫の顏いろを、キミ子は、オド〱しながら見てゐた。すべてを聞いてしまふさ、ホッさして微笑しながら

『まあ、さうお、そんな人があつて？』

『だから、僕には、何のやましいこともない！』

『いゝわ。あたしもう安心して、ホ、、、では、この俊子さいふのも、空想の名？』

『さうださも！』

『さういふ名前がお好きなの？』

『いや、さういふわけでも、ないんだが……』

『でも、私、嫌な氣がして、ねえ、お父さんも言つてらしたでしよ、旅行に連れてつて頂戴ね』

『あたし？』

キミ子は、圓い顏をかしげるさ

『そこへ行きたいの、キミ子さんは』

『ね、鹽原へ行きませうよ』

執拗な彼岸後の雪 ヨーイワンワ！

吹雪はけふ一日らしいが 氣溫は下りそう

季節外れの大雪もはれて暖かい春の序曲に喜んだも束の間またしても天候一變二十三日午後九時頃から降り出した雪は二十四日早朝から風速六米の南西の風さへ加はり物凄い大吹雪となつて市內を荒し廻り交通系統を亂し相當の被害を與へたが正午頃風はやゝ下火となつたが降雪はやまず時化つづけ市民に一種の不安を投げかけてゐる、この變轉極まりなき天候について新京觀測所では左の如く語つた

鴨綠江と四國方面、ハルビン東方の各低氣壓を連ねる不連續線が出來滿洲は鞍山ハルビン間が降雪其他北滿南滿旅大、山東半島は曇りで北寄の强風が吹き、熱河北支方面は晴れ、朝鮮は南が雨、中北部は降雪、內地は四國と本部中部が降雨、九州東北方面は曇り、北海道樺太方面は快晴となつてゐる、丁度今頃は氣候の變り目で變動が非常に激しく安定せぬが永くて今日（二十四日）位で全滿的に恢復してくるであらうがそれと共に氣候は幾分降るかも知れぬ

なほ午前中の積雪量は三センチ氣溫は零下八度五であつた（寫眞は新京銀座にて）

航空便缺航

國都附近の猛吹雪のため滿洲航空會社新京飛行場では二十四日全線の飛行を欠航した

第廿一列車 一時間半延着

二十四日午前八時新京着大連からの第二十一列車は降雪のため一時間二十八分遲れて九時二十八分到着した

困つたのは屋台營業者 序にリヤカー式に改造

珍らしい雪で困つたのが屋台店、營業を終へていざ歸らんと屋台を押せども引けども動かなここれに鑑み新京署保安係では以前より屋台店の車をもつと大きくして實用的にせんとの計畫があつた折柄とてこの際斷然改良を促し車を全部リヤカー式のものにさせることになつた

安奉線"のぞみ" 今曉脫線顚覆 人命には別條なし

昨夜奉天驛午後十一時五十分出發した安奉線上り第八列車「のぞみ」は二十四日午前三時頃鷄黑驛（鷄冠山、秋木莊間）構內において信號器故障のため脫線顚覆し、これがため安奉線は上り下りと不通となつた、鷄冠山より救護列車が現地に急行極力復舊作業に努めた結果二十四日午前十一時四十分に開通した、幸ひ人命には別條なき模樣である

殉職四氏の本籍

關東軍司令部發表＝殉職した掲原氏は本籍熊本市本山町六〇七（大正元年生）鍋島氏は富山縣下新川郡、現住所朝鮮全羅南道靈岩郡初終面內洞里（明治四十三年生）大林氏は兵庫縣揖保郡香島村條首四九三、現住所神戸市葺合區國香通五丁目五ノ五（大正三年生）大西氏は大阪市此花區吉野町二ノ三七（大正六年生）なほ掲原氏は飛行學校操縱學生の時卒業に際し恩賜の賞を賜つた優秀な飛行士であつた

滿洲觀光聯盟 創立總會開催

觀光滿洲の完成を目指す

在滿觀光事業諸機關の整備統制を目的として設立せられた滿洲觀光聯盟創立總會は二十四日午前十時から鐵道總局第一會議室で開催、稻村關東軍新聞班長、中島第二課課員、滿洲國情報處山本事務官、小池哈爾濱鐵路局運輸處長以下全滿鐵路局河輪處長ならびに鐵道事務所營業課長、觀光聯盟より理事長宇佐美總局旅客課長その他關係者奉天觀光協會長王市長、吉林觀光協會代表丸徐市長、大連觀光協會代表丸山市産業課長その他田中旅順、瀨齊安東、細川新京、瀨出承德の各觀光協會設立委員會長哈爾濱觀光協會代表ならびに朽木市總務科長、ツーリストビユーロー滿洲支部より西田片岡副幹事等三十餘名出席、宇佐美聯盟理事長新任挨拶、觀光聯盟の指導統制方針の指示あつて後、聯盟理事長より顧問、理事、評議員を指名、續いて各地觀光協會の現況につき各地協會代表より說明あり、午後は引續き各觀光協會本年度事業計畫の說明ならびに審議に入り全滿各地觀光協會を滿洲觀光聯盟の强力な統制指導下に置き觀光滿洲の完成に躍進することゝなつた

事業計畫

「觀光滿洲」の完成を目標として大連、旅順、奉天、新京、安東、吉林、承德の全滿觀光協會を打つて一丸として積極的活動を開始することゝなつた滿洲觀光聯盟の事業計畫は左の如し

一、目的を同じうする他機關または團體との協調連絡

在滿各觀光機關獨自の立場よりする觀光事業實施上の連絡協調をはかるは勿論昨年は東京において結成せられたる「日本觀光聯盟」ならびに日本國際觀光局と緊密に提携する他全極東の觀光代表機關を網羅せる東洋觀光會社に加盟してこれと連絡協調するとゝもにその他內外觀光ならびに旅行斡旋機關との連絡協調を一にす

一、觀光宣傳の强化統制

一、各觀光協會事業の統制指導

觀光宣傳に關する以外の觀光協會事業についても相對的にこれを指導統制しその圓滑なる發達をはかる

一、在滿各地觀光協會相互間の連絡强化

一、觀光遊覽施設の調査と充實

一、觀光道路改善

一、全滿觀光ルートの設定

一、對外宣傳の實施と外客（日本を含む）の誘致

一、觀光地ならびに記念物の指定による保護開發

一、滿洲土産品展覽會及び關係業者座談會の開催ならびに土産品の價格統制

一、內地博覽會に對する後援ならびに出品

一、觀光映畫の製作

在滿映畫製作機關に依頼し純然たる觀光映畫を撮影、積極宣傳を行ふ

一、各地觀光協會專屬有料ガイドの養成指導

一、遊覽バスの運行方促進

一、觀光繪はがきの指導援助

從來主要都市において發賣されつゝある繪はがきには低級なるもの多きに鑑み、これを觀光協會において調製することゝしこれが指導援助をなす

一、賀狀用繪はがきの調製頒布

一、各觀光協會作成の旅行記念スタンプ圖の指導統制

一、名勝寫眞の懸賞募集

一、滿洲關係觀光統計の確立

一、各種廟祭の振興

一、ラヂオ利用による觀光聯盟ならびに觀光事業の宣傳

一、新聞雜誌に對する關係記事の寄稿、特にビユーロー發行の「旅行滿洲」を利用し觀光觀念の普及をはかる

一、ポスター「觀光滿洲」の作成

一、滿洲觀光聯盟報「假題」の刊行

國都に初めて聽く大オーケストラ

哈爾濱交響樂團廿九日演奏

本社後援

その內容に於て名實ともに東洋一を誇る哈爾濱交響管絃樂團の新京大演奏會は滿鐵新京事務局社會係、同社員倶樂部及び本社後援にて廿九日午後七時から新京西廣場滿鐵倶樂部で開催することに決定したが、國都最初の大オーケストラとて各方面に異狀のセンセイションを捲き起しその日を待望されてゐる、尙會券は二十四日から三中井百貨店日毛、金泰洋行、森洋行、アヴェチシャン、ニューモデルン、滿鐵新京事務局社會係、西廣場、白菊町、千早町各倶樂部、其他市內著名商店十四ヶ所で一齊に前賣券の發賣を開始したが、本社では愛讀者優待割引券を刷込んでサービスすることゝなつた

門田福松餘罪

既報、悪運つきて逮捕された門田福松は領警署の取調べに遂一罪狀を自白してゐるがそれによると神戸、奉天、哈爾濱と三回窃盜罪により刑務所に收容され昨年十月旅順刑務所を出所し新京に流れ五十嵐組の人夫に雇はれたが性來の盜癖で間もなく解雇されそれ以後は康平街、鐵道西の五十嵐組現場から硝子、木材、丸太を窃取しこれを新華旅舍坂川某その他に賣却し全部支那料理屋で使ひ最近水仙町警察代用官舍角谷氏の現場で煉瓦二萬五千枚を窃取しこれを金にかへ約三百圓をもつて一間堡まで歩き其處より汽車で哈市に逃れて行つたがたちまち哈市をも食ひつめ再び來京し情婦寛城子某食堂の女給雪子の貯金通帳を奪つて高飛せんと計畫中逮捕されたもので余罪目下取調中である

永豐鎮移民團員 山中で匪襲さる

廿日午前十時頃三江省永豐鎮移民團新潟小隊員七名が大平子方面の山中で小學校建築用の木材を伐採中突如匪首不明の騎馬匪約八十の包圍攻擊をうけ一行中小林忠治、小林淸次、小口淸太の三名は不幸匪彈に斃れ、殘り四名は難を逃れて同夜遲く永豐鎮に歸還した、急報に接し討伐隊が出動目下追擊中

三小學校 あす卒業式

二十五日午前十時から室町、西廣場、白菊三小學校の卒業式が擧行される、なほ室町小學校では二十四日午前十時から低學年（三年以下）の修業式を擧行した

煤煙防止標語 應募者殺到

明日は締切りです

新京署、煤煙防止委員會主催在京三新聞社後援の煤煙防止標語は發表以來續々應募され受付者新京署衞生係では整理に忙殺されてゐる、この調子では二十五日までには二千通を突破する見込みであるが、考案者は至急締切りにおくれぬ樣應募され度い

青年學校女子部 卒業式擧行

第一回新京青年學校本科女子部卒業證書授與式は二十四日午前十時半から擧行された、來賓、保護者、職員、生徒一同着席、本多學校長の式辭、國歌合唱、勅語捧讀、奉答歌續いて中野八重孃以下二十四名の卒業生に卒業證書授與、優等生池田二三孃に學校長賞荒木峰子孃に教育奬勵賞がそれぞれ授與され、學校長の訓辭管理者代理鯉沼氏の告辭、來賓荒井室町小學校長の祝辭次いで在校生總代の送辭、卒業生總代の答辭、父兄總代感謝辭が述べられ十一時四十分終了した、なほ午後は引き續いて卒業生の送別茶話會が催された

【寫眞は卒業式場及び受賞の中野（左）池田（中）荒木（右）の諸孃】

大臣、參議の夫人連 陸軍病院慰問

廿六日新京を振り出しに

滿洲國國防婦女會では全滿に在る日滿陸軍病院慰問の計畫成り二十六日新京、二十九日吉林、三十日奉天、三十一日哈爾濱の日取りで何れも本部理事である大臣參議等の夫人か連れだつて慰問を行ひ會員の手になつた造花その他を贈り、爾餘の地に在る陸軍病院慰問は現地の國防婦女會員が慰問を行ふことゝなつた

戸數割査定終る

滿鐵新京附屬地最後の戸數割を査定する新京地方委員會は二十三日午前十時から滿鐵事務局會議室で開催各員熱心に審議午後五時過ぎ終了したこれで十二年度附屬地の戸數割は確定したが各戸の負擔額は前年と大差なき模樣である

大島警務司長 巡閲から歸る

大島警務司長は就任以來第一回の管下巡閲のため各巡閲官を帶同し十五日朝間島省公署に赴いたが、歸途滿鮮國境地方視察のため會寧に赴き二十二日夜歸京したが、左の如く語る

「今回の第一回巡閲は非常に好成績であつた、間島省の治安狀況は琿春縣を中心として一部を殘して他は非常に良好である、同地方は衆知の如く半島人の多い土地だが、半島人警察官もゐるので警察權移讓後も圓滑に行くものと思ふ、歸途會寧まで行つて國境線を視察したが非常に得るところがあつた」

新京幼稚園 けふ滿了式

新京幼稚園の滿了式は二十四日午前十一時から室町小學校講堂で擧行された、けふはお父さま、お母さまの手を引いて喜びに滿ちく膝まで沒する雪を分けて登園、滿了園兒百二十五名に滿了證書賞品が授與された

同業組合聯合會 役員決定

苦鬪三十年の商權擁護のため全滿に魁けて結束した在新京小賣業二十有餘組合の新京同業組合の創立總會は廿四日午後八時より記念公會堂で開催され創立委員長の挨拶、經過報告の後定款の審議をなし草案通り可決、役員選擧の結果

會長 四戸友太郎氏
副會長 吉田廣盛氏
監事 乾 長二氏
同 杉尾 正氏

と決定、顧問には石崎商工會議所會頭、尾藤商工會議所理事、久末輸入組合理事の三氏を推薦し、評議員には各組合長十七氏を決定し午後十一時閉會、玆に懸案の同業組合聯合會は誕生し今後は專ら定款の趣旨に則り强力化された團體の力で同業者の振興を圖ることとなつた

石留寅次郎氏 近く獨立開業

商店協會産みの親ともいふべき元大上洋行洋服部主任石留寅次郎氏は今回圓滿に同店を退き獨立して近く日本橋通り日本橋茶房隣元大上洋行洋服部跡で洋服店を開業する、氏は故政友會長老武藤金吉氏の義弟で洋服の業に從事すること三十餘年東京においては高貴の方々の洋服製作の御用命を拜し來京ゝも宮內府初め政府各機關の御用洋服店として出入を許されてゐたもので今回の獨立に際しても各方面から後援者現れその開業を待たれてゐる

あす（二十四日）

▲室町、白菊、西廣場、各小學校卒業式、午前十時
▲中野高一氏赴任、午前十時半
▲新京教育奬勵會評議員會、午後二時、滿鐵事務局會議室
▲大穗參事官慰靈祭、午後二時半、公會堂
▲煤煙防止標語締切、新京署衞生係
▲文教部建國記念國民歌謠締切
▲新京工業學校卒業式、午後五時
▲京山小圓一行公演第二日、公會堂

今晚の主なる演藝放送

▲八・〇〇歌謠曲（東京）日本ビクター合唱團▲八・二〇落語「提灯屋」（東京）柳家小さん▲八・五〇舞台劇「生寫朝顔日記」（東京）片岡仁左衞門外大ぜい▲一〇・〇〇新日本音樂（新京）福井呂參外

四社側二五二館に 東寶系二百館
本格的決戰は今秋以後か

四社側の東寶映畫ボイコット案は四月一日より愈よ實施することゝなり此旨四社から各自配給館へ傳達して館側の意見を求めつゝあつたが、從來四社系統で東寶映畫を併映しつゝあつた常設館は

日活系九十七館(關東卅七關西六〇)松竹系七三館(關東廿三、關西五〇)新興系五九館(關東一七、關西四二)大都系廿三館(關東七關西一六)

合計二五二館で此の二五二館により東寶は一ケ月十萬圓の收入を擧げてゐたが、この二五二館の殆んどは四社今回の擧を已むを得ずとなし四月以後は東寶映畫と絶縁する旨の回答を寄せつゝあり東寶側の痛手は豫想以上のものがある

一方東寶系映畫を主體とする確實な常設館は目下二〇〇館でこれらは直ちに全プロを組むことが出來なくとも洋畫併映で進み九月には全プロが組めるからその時は今回ボイコットした館が再び東寶ブロックの傘下に投じて來るからこの秋が本當の勝負の時であると語つてゐる

珍らしく出揃つた ウフア作品

全歐の名作網羅を目指し、既に佛蘭西の代表的作品「どん底」「今日の男」、獨逸ではフオルストの「ひめごと」等今秋の活躍のために備へてゐる東和商事は、次期ウフア映畫として、左記の大作中から優秀映畫のみを選拔し、當時面目一新したウフアの眞價を傳へることになつた、尚ほこのラインナップ中には復歸したハーヴエイ・エゲルトの主演映畫を加へ、久々で獨逸映畫界の黄金時代を甦らす意氣込みである

▽「黒薔薇」リリアン・ハーヴエイ、ウイリ・フリツチ主演、パウル・マルテイン監督

▽「第九交響樂」リル・ダゴフアー、ウイリ・ビルゲル主演、デトレフ・ジアク監督

▽「王様ワルツ」ウイリ・フオルスト、カローラ・ヘーン主演、ヘルベルト・マイツシエ監督

▽「宮廷コンサート」マルタ・エゲルト主演、デトレフ・ジアク監督

▽「サヴイ・ホテル二一七號」ハンス・アルバース主演、グスタフ・ウツイキー監督

▽「ボツカチオ」ウイリ・フリツチ、ギナ・フアルケンベルク主演、ラインホルト・シユンツレル監督

▽「最後の四人」インキジノフ、フランソワーズ・ロゼエ主演

新興の「寺小屋」

歌舞伎映畫に新しいジャンルを開拓して「伊達競艶錄」以來この種映畫に獨壇上の觀がある新興京都では愼重なる企劃の結果、今度菅原傳授手習鑑映畫化「寺小屋」製作と決定した、これは八尋不二の脚本になる忠義と父性愛の極致を描いた竹田出雲の人形踊に始まり歌舞伎や淨瑠璃で有名な狂言の新解釋で監督は「佐賀怪猫傳」の木藤茂、撮影川崎常次郎の名コムビ、配役は左の如き堂々たるキャスト陣を編成した

松王(大谷日出夫)、梅王(尾上榮五郎)、櫻丸(市川男女之助)、源藏(淺香新八郎)、松王の妻千代(鈴木澄子)、源藏の妻戸浪(森靜子)、梅王の妻、春(白石明子)、櫻丸の戀人八重(國友和歌子)、菅相丞(嵐徳三郎)、白太夫(松本泰輔)、春藤玄蕃(芝田新)、三太夫(森田肇)、松王の子、小太郎(日高竹子)、菅相丞の子秀(日高梅子)

▽▽風流演歌隊△△

PCL、「東京ラプソデー」に次ぐ伏水修の監督作品、小林勝のオリヂナルものにより、明治廿年所謂鹿鳴館時代を背景として、幕府瓦解のため無一文で街頭に投げ出された旗本の遺兒と、地方から壯士を志して上京した士族遺兒の二人、叔父甥の肉親に繋る大助と、小助の二人が演歌隊を組織して自由思想の鼓吹に努めるところから、遂にヴァイオリン製作會社を起すに到るまでの珍らしい題材、藤原釜足、岸井明、小杉義男、梅園龍子、竹久千惠子、神田千鶴子、市川朝太郎、リキー宮川等が主演三村明が撮影を、清田茂が音樂を夫々擔當する、豐劇、新京キネマ廿七日封切

サボテン

千鳥のハガキ君は舞妓時代からの生拔きで今では「姐さん」と呼ばれて押しも押されぬ一本▲ライスカレー二皿をペロリと平げて涼しい顔をしてゐたアノ頃のハガキ代一錢五厘が、愈よ四月から二錢に値上げされるのでこの頃では少々高く止まつて「ハガキ、ハガキと安物扱にして貰ひますまいか、僅か五厘の差でも一年には百萬圓から増へるのやさかい」と物知り顔をするとはソウトウなものになつた▲こゝの幾松姐さんは斗酒なほ辭せずの强か者だが、たまには二日醉でかドロンとした顔をしてゐる「カツラさんでも來たのか」と聞けば「朝まで飲んでゐたのよ」と言ふ、まさか一人で夜明けまで呑んでゐたわけでもなからう、ハツクシヨン

雜音

長春座 帝都キネマ 寫眞替り

長春座は前週「野いばら」を日延べして「一本刀土俵入り」他松竹再映プロを配したお得意のお賭立▼帝キネは「街の艶歌師」「江戸情炎史」「風流好髭」の再映プロ三本立、ともに三十錢の二日間興行、ちよつと息拔きの態である▼豐劇、新キネの次週は再映プロ、「米國の機密室」等メトロものが揭る、料金は三十錢の由、近頃こゝにしては珍らしい試みである

舊二月十三日 三月二十五日 木曜 辛亥 友引 成 井宿

●一白の人 苦勞増大して利益の些少なる日大望控へよ 乙と丁と丑が吉

●二黒の人 運氣優秀にして計畫は良轉し利潤を獲得す 申と辛と壬が吉

●三碧の人 意に滿たぬとも焦ることなく辛抱大切なり 丁と辛と丑が吉

●四緑の人 目に立つ發展を見る日開店普請移轉等に吉 甲と丁と丑が吉

●五黄の人 禍轉して福を招き入るゝ兆あり怠らず勵め 坤と辛と癸が吉

●六白の人 窮乏の度甚しく展開容易ならず萬事進む凶 辛と戌と壬が吉

●七赤の人 多種の障碍頻出すべく計畫を捨て分を守れ 戌と乾と亥が吉

●八白の人 事業有利に運ばるゝも甘言に陷る恐れあり 乙と申と辛が吉

●九紫の人 消沈せる意氣を引立て本業に出精するが吉 巳と丙と寅が吉

本年度全滿土建界 多少手控え氣味
それても百萬圓内外は増加か

愈よ解氷期に入り近く諸建築工事が開始さるゝ事となつたが本年度全滿の官公署會社民間の建築工事費總額は約二千五百萬圓内外と豫想される、材料値上りのため多少控え氣味の點も見られるが約百萬圓内外の増加を見るべく、新京市内の民間建築工事は昨年度に比較し約二割強減の一千四十萬圓程度と見られてゐる、之を企業別に示せば

國都建設局……昨年度問題の百六十萬圓計上してゐるが、土木、水道工事が主で工事入札は三月末か或は四月初旬と豫想される

市公署……建築工事二十萬八千圓、土木工事十八萬圓昨年度より十八萬圓を減じてゐるが、御賣市場、市營アパート計畫を實施すれば昨年度の同額以上に達する見込である

營繕需品局……全滿に於ける本年度入札額は一千二百萬圓で昨年度の九百八十七萬圓に比し二百十三萬圓の増加となる、新京實施工事は五百三十萬圓の豫定で昨年度四百十三萬七千圓に比して百十六萬三千圓増加で入札は四月初旬から本格的となる

中央銀行……全滿工事は未確定なるが新京實施工事として本廳舍附屬の車庫、門、塀等に三十萬圓計上さる

滿鐵事務局……土木工事三十萬圓、建築工事五十五萬圓、合計八十五萬圓で昨度年より十萬圓減少

電業公司……全滿に於ける本年度工事は百五萬圓内外で社宅の計畫は中止、新京市内工事も皆無か、但し牡丹江、西安外三ヶ所の發電所增築、前郭旗外一ヶ所の新工事、大石橋、四平街、瓦房店、奉天、錦縣、義縣の六ヶ所の發電所新設

滿洲炭鑛……新京本社新築百五十萬圓、社宅新築百五十萬圓

大德公司……出願の狀況より豫想すれば附屬地内は概して好調、建設局管内は稍々遲延、興安路大同大街の商業地は不調、住宅建設は昨年同樣である

七ヶ年計畫を以て 二百萬キロリツトル生産
＝人造石油事業の全貌＝

【東京國通】人造石油の劃期的增産計畫の根幹となる帝國燃料工業株式會社法案ならびに人造石油製造事業法案は廿三日の衆議院本會議に上程の運びであるが、人造石油事業計畫の全貌は七ヶ年計畫、投下資本は七億圓である、現在すでに事業に着手してゐる滿鐵、朝鮮石炭工業、三井等の分は合計五千萬圓と見積り總計七億五千萬圓に達する、一方石油の國内需給概算は事業完成年の昭和十八年度においては揮發油二百四十七萬キロリツトル、重油二百八十六萬キロリツトル、合計五百三十三萬キロリツトルとみてこれに對應し人造石油の生産は揮發油百三萬キロリツトル、重油百十四萬キロリツトル、合計二百十七萬キロリツトルの豫定である

事業計畫の内容左の如し（單位一萬キロリツトル）

△揮發油

一、國内需給推算（毎年增を十六萬キロリツトルとする）

國内需要十一年度　一三五
國内補給　七、五
不足額　一二七、五
國内需要十八年度　二四七
國内補給　一五二
不足額　九五

十八年度國内補給額内譯
人造揮發油　一〇二、七
揮發油に混合すべき（混有率四十%）無水アルコール　四〇
國産原油による生産　九、三

なほ不足額卒五萬キロリツトルについては北樺太の油田開發等によつてなほ減少の豫定

△重油

一、國内需給推算（毎年增を十八萬キロリツトルとする）

十一年度　一六〇
國内補給　一五、六
不足額　一四四、四
十八年度　二八六
國内補給　一二八、六
不足額　一五七、四

十八年度國内補給額内譯
人造重油　一一三、九
國産原油によるもの　一四、七

原料炭總額九百萬噸は日本、滿洲各半額宛生産の豫定、このうち約二百萬噸が眞に液化事業に適用するを要し、殘る七百萬噸は炭質を問はず、七億圓の投下割當左の如し（單位百萬圓）

直接液化　三三五
合成法　一一四
低温乾溜　一一五
炭坑開發費　一二七

全滿各地の勞働賃金 新京が最高率
一般生活費の高さを反映

土建工事關係に使役せられる各種勞働者の全滿主要地に於ける賃金の二月末日現在調査に依ると大連、奉天、新京、吉林の四大都市中新京に於ける勞働賃金が一番高率である、其の主なるものを示すと並人夫大連二圓〇〇、奉天、新京二、五〇、吉林二、三〇、鳶人夫大連、奉天三、〇〇、新京、吉林三、五〇、石工、大連、奉天、吉林三、五〇、新京四、〇〇、鍛冶工、大連、奉天、三、五〇、吉林三、〇〇、新京四、〇〇、左官職、大連、奉天、吉林三、五〇、新京四、五〇、ペンキ職各地三、五〇新京四、〇〇、疊職では大連三、二〇、奉天三、五〇、新京四、〇〇、吉林四、二〇と奧地に向ふ程高い、建具職は大連、奉天三、五〇、新京四二〇、吉林は二、五〇と相當の開きがある、主として新京に於ける勞働賃金の高率なる原因は家賃を主として一般生活費が高いからであらう

ビルマ棉花の 買付數量
廿五日附公表

【東京國通】日緬會商は去月十三日の第七次正式會談で事實上成立をみたが、日印會商も最後的妥協點に達したので二十五日附でデリー及び東京において協定細目たるビルマ棉花の買付數量ならびに日本綿布の最高輸出量及びこれが品種別割當量等を公表することゝなつた

龍江省の 亞麻栽培有望

龍江省に亞麻栽培が行はれてから三年になる、省民二百三十萬のうち農民が九割を占めてゐる龍江省は匪禍、天災或ひは世界經濟の不況の餘波からやつと昨年來起ち上らうとしてゐる實情である、省當局が農業の多角經營を志し軍壓に呻吟する農民に生氣を吹き込まうとしたなかにこの亞麻栽培がある、殊にこの亞麻は南滿には不適當なところから現在濱江省と本省のたゞ二省がこれに成功し將來增産されんとしてゐる、三年後の今日龍江省は克山、拜泉、訥河の三縣におよび栽培面積五、八〇四晌地、克山、泰安鎭、拜泉の三工場を數へ年産額約三萬元、農家副業として非常に有望であるのみならず、輸出品として將來の發展性が約束されてをり、こゝに當局が眼をつけたことは正に一石二鳥の名案といはねばならぬ、この亞麻の加工範圍は極めて廣く、まづテーブルクロス、窓掛から國防用品として飛行機の翼張り、水兵服等に用ひられ、また良質の亞麻製品は漸次新しい使途が發見されつゝある、ところがこの原料品の栽培は日本ではたゞ北海道のみで增加する日本の國内需要を滿たすには不足であり大部分（廿萬圓）を國外からの輸入（大半は印度）に仰いでゐる現狀である、これを滿洲で補ひ外國原料を驅逐し更に滿洲國内の消費に當てやうといふのだから現在の小規模栽培といつても決して馬鹿にならぬ、滿洲國では龍江、濱江兩省を合して約二萬晌地の耕作面積を有し、ケナフ等は南滿でも大丈夫だといふのだから、これからの遣り方一つで生産はドシドシ增加されることゝならう、龍江省では近く亞麻專門の指導官を栽培各縣に配屬して大々的に品質改良增産にかゝらうとしてゐる、たゞ最近問題となつて來たのは原料品の販賣値段で現在のところ滿洲國内の亞麻原料品は總べて富山に本社を持つ日滿亞麻會社の獨占取引になつてゐるが、最近亞麻製品が相當値上りを示してゐるに拘らず原料品販賣値段は依然として百斤平均一圓五十錢程度であつて原料品保護の建前から言つても面白くなく目下生産者側より實業部を通じ會社に値上げ方を交渉中である、とまれ原料國滿洲に新らしく頭を擡げたこの製麻事業はますますその重要性を認められ發展の一途を辿るものとみられてゐる

上海爲替市場 繁榮失はる

支那幣制改革以來、上海の爲替市場は昔日の繁榮を失つたただに支那通貨が動かなくなつたのみでなく投機の餘地が全く塞がれてしまつた、銀からの離脱は先づ金銀比率に活動の中心を置いてゐた金業交易所を沒落せしめた、この變化は注目すべきものであらう近來の支那對外貿易の發展は目覺ましいものがあり輸出入とも著しい伸張振りを見せてゐる、從つて投機性は喪失したとはいへ上海爲替市場には相當多額の輸出ビルが出廻りこの正當的商業需要による或る程度の活況が齎らさるべき筈であるが、この當然の歸結が現はるべくして現はれてゐない、これには國民政府が行つてゐる貿易統制が影響してゐる、すなはち政府の直接的な輸出貿易干與が出廻るべき輸出ビルを抑制してゐるものと解される

滿洲工廠の姉妹會社 滿洲工業設立
＝池貝鐵工所と折半出資＝

【奉天國通】滿洲工廠では最近における工業界の好況に鑑み來る四月一日より現在の資本金四百八十萬圓を一擧に一千萬圓に增資し事業の擴張をはかるとゝもに傍系會社たる滿洲鑄工廠の事業を擴張して資本金を廿萬圓に增資することゝなつた、なほ同廠では滿洲の現狀に鑑み、綜合機械工業の必要を痛感し東京池貝鐵工所と交渉の結果、今回資本金百萬圓（折半出資）を以て滿洲工廠の姉妹會社たる滿洲工業株式會社を設立、現滿洲工廠の隣接地二千坪に工場を建設することに決定、目下具體的準備を進めてゐる

滿洲國に於ける 木材需給狀況（二）

▲輸出入狀況

滿洲事變以前數ヶ年の木材貿易は輸出に於て八拾五萬石乃至百四拾萬石を算し輸入は五拾萬石乃至八十五萬石あり、年々十萬石乃至九拾萬石の輸出超過であつたが滿洲事變の影響により、木材貿易も著しく減退した、その後滿洲國による諸建設事業の勃興のため木材の需要は急增し大同二年（昭和八年）以後においては木材生産額の增大も需要の旺盛に追隨することを得ず材價は著しく昂騰し爲に事變前の輸出超過は忽ち入超に逆轉した即ち大同二年以後の日本内地及朝鮮其の他よりの輸入額は激增し、大同二年及康德元年には二百二拾萬石乃至二百六拾萬石に達したが、康德二年に至り二百萬石代を割つた、これに反し輸出は大同二年四拾一萬石、康德元年五拾五萬石、康德二年七拾四萬石に昇つたが差引大同二年百八十四萬石、康德元年二百十萬石、康德二年百拾萬石と何れも尨大なる輸入超過を見てゐる、輸出は主として鴨綠江材で、その大半は朝鮮方面に、一部は北支方面に輸出せられ朝鮮向は主に木材、北支向は原木として供給される、その他は殆んど國内において消費せられ、間島材及北滿材の一部良材が日本及支那方面に輸出されるに過ぎない、輸入材は北洋材（エゾマツトドマツ）米材（米松）日本材（杉丸太）南洋材（ラワン、チークマホガニー）中支那材（桐材其の他）及朝鮮材の一部で凡て特殊用材に限られてゐる

▲消費狀況

建國前五ヶ年即ち中華民國十六年（昭和二年）以降五ヶ年における木材消費量は約三百四十萬石を年平均消費量と認め得る、建國當初は國内の秩序未だ其の緒に就かず諸種の事業停滯し、木材消費量も約百萬石以上の減少を來したが大同二年以降は國内各地における建設工事の進展に伴ひ木材の需要急增し、大同二年において約五百萬石、康德元年において六百二十萬石、康德二年度において七百六十四萬石となつてゐる、而して從來の木材消費は一般建築用材、枕木、坑木、薪炭その他少量の燐寸用材等に限られてゐたが、最近林産工業の振興特にパルプ工業の勃興に伴ひ木材の消費量は更に激增する見込である

各地方材生産量の累年比較を示せば左の如くである（單位千石）

年度	鴨綠江地方	吉林地方	間島地方	北滿地方	計
民國十六年	一、九二九	五八〇	三三六	一、〇四八	三、八九三
同　十七年	一、四二三	九九七	四七八	二、二三〇	五、一二八
同　十八年	九四八	一、〇四三	三七〇	一、四八四	三、八四五
同　十九年	八八二	一、〇一五	二六七	九三三	三、〇九七
同　二十年	一、四五八	九八三	三三〇	五〇四	[illegible]
大同元年	[illegible]	七四一	三四九	六三三	[illegible]
同　二年	一、〇四四	八八九	四一〇	六四四	[illegible]
康德元年	一、三三三	一、五四〇	三〇〇	一、二四〇	[illegible]
同　二年	一、二〇五	一、六二六	七五九	二、七六〇	六、三五〇

註康德二年度數量は槪數である（未完）

支那新聞を見ると「日本の對支進出は元來大陸政策に基いて遂行され、或る時は軍事に、或る時は政治に、又は經濟にその重點を置いて居たがこれらはみな政策上の問題でその目的は何ら異つてゐないそれが最近の國内情勢から支那を資本及び商品の市場として重視せざるを得なくなつたかくて從來の軍事、政治偏重から經濟重視に傾いて來た」と論じてゐる▲それでも相互の利益を前提としての善意的離援を求めるといふ態度は示してゐるのである、支那自體の國内情勢變化も明白なやうに思へる

土建ニュース

▲第十一十二十三十四號骸炭爐附屬貯炭槽築造工事 ●昭和製鋼所 單獨 六萬四千三百十圓四十八錢 大倉組

▲新設骸炭爐整地々的工事 單獨 一萬一千五十九圓九十一錢 大倉組

▲葉柏壽局宅物置を浴室に改造工事 ●錦縣鐵路局 示談 二千三百三十四圓五十錢 河材組
第一回 [illegible] 河材組 [illegible] 神田組 [illegible] 日滿土木
第二回 [illegible] 河材組 [illegible] 神田組

▲錦縣站構内模樣替工事 落札 三千八十圓 近藤組
[illegible] 同生公司 [illegible] 日滿土木

▲大連市内電話地下管路掘鑿工事 ●電々會社 落札 一千百八十三圓二十錢 福井組

▲大連驛料理室裝置工事 ●滿鐵地方部 特命 三百三十五圓 三識工業

▲火葬場敷地整理工事 ●大連市役所 示談 一萬八千五百圓 人和公司
第一回 [illegible] 人和公司、寺本周次郎、龍田眞太郎、中野新之助、沖原盛藏、野島常次
第二回 [illegible] 人和公司、寺本周次郎、前田眞太郎、中野辨之助、沖原盛藏、野島常次

▲大連埠頭待合所和洋食堂一部を旅客係詰所に改築に伴ふ煖房裝置模樣替工事 ●鐵道事務所 特命 七十一圓六錢 高石商會

▲大連電氣修理場配電線路新設工事 特命 百五十七圓二十五錢 泰臨工業

商況欄（三月二十四日前場）

▲海外經濟電報
倫敦銀塊 二〇片八分五
同　先物 [illegible]
紐育銀塊 四四仙四分一
孟買爲替 休會
英米爲替 四弗八六仙九九
米日爲替 二八弗五三仙
米支爲替 二九弗八五仙
スチール株 一一五弗二〇
アナコンダ株 六二弗八分五
ア英爲替 [illegible]
英支爲替 [illegible]
日印爲替 七七留比二分一

▲米棉
現物 一四仙五四
五月限 一三仙九四
七月限 一三仙八〇
十月限 一三仙二九
十二月限 一三仙二〇
一月限 一三仙二四
三月限 一三仙二三

▲印棉
ブローチ 二四五留比
オームラ 二三二留比
ベンゴール 一九八留比

▲市俄古小麥
五月限 一弗三九仙四分三
七月限 一弗二五仙八分五
九月限 一弗二三仙〇〇

▲カルカッタ麻袋
當筋 一二三留比八分七
繰筋 一二一留比八分一

金銀市況
●上海標金 [illegible]

爲替相場
▲上海爲替 ▲日本向 第一回賣買 [illegible] 第二回賣買 [illegible]
▲倫敦向 第一回賣買 [illegible] 第二回賣買 [illegible]
▲紐育向 第一回賣買 [illegible] 第二回賣買 [illegible]
▲大連爲替 ▲上海向 [illegible]
▲阪神日米爲替 第一回賣買 [illegible] 第二回賣買 [illegible]
▲阪神日英爲替 第一回賣買 [illegible] 第二回賣買 [illegible]

各地株式市況
▲東京株式（短期）寄付 大引 新東、鐘新、滿鐵、大新 [illegible]
▲大阪株式（短期）新東、大新 [illegible]
▲大連株式（短期）寄付 引 [illegible]
▲奉天株式（短期）寄付 引 [illegible]

各地商品市況
▲大阪棉糸 寄付 大引 三月限—九月限 [illegible]
▲大阪棉花 限月 納會 [illegible]
▲大阪人絹 當限 先限 [illegible]

新京取引所市況（三月二十四日前場）
現物（一石値段）寄引 出來高
大豆 一四、四〇 一車
高粱 —
小豆 —
吉豆 —
米高粱 —
玉蜀黍 —
包米 —
●大豆 三月限 六、八三 六、八四 一三九車
四月限 六、九〇 六、九一 一〇七車

各地特産市況
●高粱 三月限 [illegible] 四月限 [illegible]
▲大連大豆 寄付 大引 袋入 三月限 四月限 五月限 六月限 七月限 [illegible]
●同豆粕 三等現物 現物 四月限 五月限 六月限 七月限 八月限 [illegible]
●豆油 現物 四月限 五月限 [illegible]

第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價　一部五錢　一ヶ月壹圓　郵税一ヶ月拾五錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢

發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用(3)三二二五　營業局專用(3)三三二〇

發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越内之介

日英關係の明朗化に 先づ日支協調に邁進

佐藤外相、衆議院で闡明

【東京國通】現內閣の對英政策に關し林首相は曩の外交演說で、英國に對する友好關係は從來と何等變るところなきを說き佐藤外相はその方針を踏襲して、日英間は對支關係の調整により從來の誤解を一掃して、明朗な親善關係に入るべきを言明したが、二十三日の衆議院豫算總會の席上、政友會の中村嘉壽氏の日英同盟論提唱に對し外相が答辯せるところは、さらに從來の見解を具體的に明示せるものとして重要性を有してゐる、すなはち外相は

一、日英同盟復活問題は極めて重大であり、わが國でも眞面目に考慮されてゐるのは勿論英國の有力方面にも同盟論者があること

一、但し同盟は國際聯盟規約の關係からみてさう簡單に行かぬこと

一、但し同盟の形式をとらずとも兩國親善が具體化するにおいては兩國のため洵に幸である

と明確に答辯して帝國が最善の方法において對英關係に善處する旨闡明した、佐藤外相が對英協調の題目として考慮してゐるのは對支協調、日英およびその植民地屬領間の貿易關係調整、軍縮、移民問題の四つであるが、日濠交涉は圓滿妥協點に達した上、日印日緬兩交涉は依然好望となつてゐるに鑑み對支問題の調整が採上げられるはずである、從つて外相としては議會終了とゝもに對支工作を開始するに當り、北支問題を調整し帝國の對支政策に對する誤解と疑心暗鬼とを一掃して現實に即した協調の實を擧ぐべく帝國の國際關係改善實現へ向ふ方針である

專任拓相は近く任命

首相衆院で言明

【東京國通】政務官の存廢問題、行政機構改革問題、國策綜合機關の設定、拓務省の廢止等は當然議會後に問題視されやうとしてゐる折柄林首相は廿三日の樺太市制案特別委員會において牧山耕藏氏(民政)の政務官存廢問題、服部敎一氏(民政)の人口問題解決と拓務省の重要性に關する質疑に對し左の如く言明した

政務官制の存廢については考慮中で惡制度とは考へぬ政黨との連絡その他につき相當に理由ありと考へる、又拓務省を直ちに廢止することは考へてゐない、行政機構その他に種々問題もあるので權威ある機關をつくり諸種の問題の根底を極めたいそれ等の關係から未だに專任大臣も定めないが近い將來において專任拓務大臣を任命することゝしたい

ソ聯兵五名越境

東部國境て我監視兵追擊

去る二十一日午後二時三十分頃東部國境十七號界標附近で又もや蘇聯兵五名不法越境し來たれるを綏芬河國境監視隊員が發見、巡察兵を派遣したが、蘇聯兵は直ちに蘇領內に退却した

國民健保案

衆院委員會通過

【東京國通】難航を續けてゐた國民健康保險法案は二十四日の衆議院委員會において政府原案通り滿場一致可決され玆に今議會の重要社會立法たる同案もやうやく衆議院通過の軌道に乘るに至つた

河南省西部の大饑饉狀況

【上海廿四日發國通】四川、湖南の飢饉の慘狀は既報の通りであるが、更に河南省西部の大飢饉の狀況が廿三日當地へ報道された、昨年天災に打ちひしがれた同地方は今年も大飢饉に直面、人口廿三萬の開封では市民の過半數が食料不足に惱み、六萬餘の人達が死に瀕してゐるといはれ、罹災地の實地踏査に當つた河南省政府役員は左の如く報告してゐる

數千人の窮民がボロをまとひ救ひを求める姿は哀切を極め十錢白銅一枚で窮民一人を半月救ひ得る

って次の如く答辯した

佐藤外相の演說に徵すれば日英兩國政府が兩國間の懸案一切に關して友好的に意見の交換が出來る見込みが增大したと思ふ、しかし大使を通じて日本政府の意向を打診することはいま急速には實行し難い

日緬通商協定內容

廿五日發表さる

【東京國通】三月一日假調印を了した日本ビルマ通商協定內容は廿五日左の如く外務當局談の形式で發表された

◇………◇

ビルマは來る四月一日以降印度から分離されることゝなつたので、本邦とビルマ間の將來の通商關係を規律するため最近デリーにおいて双方の代表者間に種々交涉中であつたが、この程漸く兩代表間に意見の一致を見るに至つた、意見一致の主なる點は次の如くである

日緬國相互間に通商上の最惠國待遇を約し本邦がビルマからビルマの棉花輸出可能總量の六割五分を(但し如何なる年も七萬俵を超えることを要しない)輸入する時は本邦は日本製綿布年四千二百萬ヤードの割當量をビルマへ輸出することが出來る、若し本邦がビルマ棉花を協定數量まで輸入出來なかつた場合は、その年に本邦が輸出出來る綿布の數量は棉花の買付量不足一千俵每に卅萬ヤードの割合で減少せられる、たゞし右減少はビルマ棉花の値段が異常に騰貴するか、または市場の需要が旺盛なるため輸出可能の棉花の供給が全部盡きて、日本が買ひ得る棉花が無くなつた場合には右割合の減少を行はない、本邦は四千二百萬ヤードの綿布割當量を原則として生地一割五分、晒一割、捺染四割五分その他の色物(段染又は糸染)三割の割合により輸出することを要するが、右品種間には他の條件に從つて數量を移讓することが出來る

イ、移讓のために輸入割當總量は增加せられないこと、および

ロ、生地、晒および捺染以外の色物の割當量の增減は各々その二割を混ず、また捺染の割當量の增減はその五分を超えないこと

なほ日本からの綿フエンツ即ち長さ四ヤードを超えない善意の綿布端切れの輸出を年百五十萬ヤードに制限する

以上日緬代表間に意見一致を見た諸點を內容とする協定は追つてロンドンにおいて日英兩國代表間に締結される運びとなるはずである

外相の日英親善論

英國朝野に好印象

【ロンドン廿三日發國通】佐藤外相が就任の劈頭貴族院で日英兩國の親善關係確立の方針を闡明したことは英國朝野に好印象を與へてゐるが、保守黨議員ジニー・ジョーンズ氏は廿三日午後下院の質問時間に際し支那に於ける日英兩國の關係に言及し左の如く質問した

支那に於ける關係各國の自由市場を確保するため英國政府は最近日本政府と何等か意見を交換してゐないか

右に對しイーデン外相は

今のところ日本政府との間に左樣な交涉はないが、支那市場の機會均等に關して日本政府は英國の意向を充分諒解してゐることは確かである

と答辯した、ついで國民保守黨のリチャード・ポリット氏は佐藤外相の演說に關し次の如く質問した

佐藤外相は日英兩國の親善を强調してゐるが、日本政府に果して支那本土における通商均等案につき討議する用意があるのか、東京駐箚大使に訓電して日本政府の眞意を質させては如何

右質問に對し外務次官クラムボーン卿はイーデン外相に代

秩父宮兩殿下

デッキスポーツに興ぜらる

【平安丸廿三日發國通】船は廿三日午前七時十分百八十度の子午線を通過し、前日に續いてまた廿三日を繰返した、惱まされた低氣壓も今日はあとかたなく浪やゝ高きとはいへ雲一つなく絕好の航海日和である、船では今朝十時から萬一に備へてボート漕練および模擬火災を行つたが、畏くも兩殿下には船客一同と同じく救命胴衣を御身に着けられ殿下の御乘用に所定された救命艇二號の位置に御整列一般船客同樣點呼まで受けさせられたが一同はその御洗胔、御敏捷の御動作にいたく感激申上げた、訓練一渡り終つて和やかな甲板には今日もデッキスポーツに打興ずる船客の中に兩殿下の御活潑な御姿が拜された船は漸く全航程の半分を終へ、本日正午には横濱を距る二千七十一浬、アリューシャン群島の南百廿浬にあり、速力も常態に復した

伊ユーゴスラヴィア協約締結

地中海勢力に重大變化

【ローマ廿三日發國通】イタリー、ユーゴスラヴィア兩國政府はフユーメ港爭奪以來アドリア海を挾んで事每に對立抗爭して來たが、歐洲政局の變化に伴ひ最近急角度に接近數ヶ月間にわたり極秘裡に折衝した結果、一切の懸案を解決、親善修交を規定した紳士協約を締結するに決定した、チアノ伯は廿三日夜ローマを出發、ベルグラードに乘込み最後的協議を遂げることゝなつた、兩國代表會見の結果、修交協定並びに附屬經濟協定の成立をみる段取だが、更にユーゴスラヴィア政府はイタリー、オーストリア、ハンガリー三國間のローマ議定書にも加入、地中海の勢力關係はこゝに重大變化を受けるのではないかとみられる、新協定の內容はイタリー、ユーゴスラヴィア兩國間の現狀維持を土臺とする相互權益尊重に關するものである

衆議院本會議 (二十四日)

【東京國通】廿四日の衆議院本會議は午後二時十五分開會日程に入りまづ肥料取締法中改正法律案(貴族院送附)を上程質疑なく、農村負債整理法案を委員に附託、ついで

一、酒造組合法中改正法律案(貴族院送附)

一、日本無線電信株式會社法中改正法律案

以下四案を上程、委員附託とし、次に

一、議院法中改正法律案(政府提出)

を上程、委員長報告に先立ち發言を求めて

工藤鐵男君(民)會期切迫したるにつきこの際政府に會期延長の意思ありや林首相より言明を得たい旨を要求

林首相 會期延長については政府は目下考慮中である

と會期延長の意ある旨を言明ついで委員長原夫次郎君(民政)委員會の結果を報告、終つて討議に入る

澤田利吉君(民政)登壇議院の審議機關擴張の意味で贊成する、政府は速かに議會の政務調査機關を設けよ

小林錡君(政友)十一月召集問題については充分注意されたい、議長、副議長および議員の待遇向上、議院提出法案の尊重等についても政府は善處せよ

と何れも贊成意見を述べ

淺沼稻次郎君(社大)ファッショ獨裁排擊のため議會に民衆の總意を反映せしめるやう院內交涉會につき研究せよ

と無產黨張の贊成意見を叱呼して討論を終り採決の結果委員長報告通り可決確定、ついで

一、衆議院議員選擧法中改正法律案(牧野賤男君ほか十一名提出)

一、同上(戸澤民十郎君ほか二名提出)

を緊急上程すべく松永(民政)東(政友)兩君動議を提出したが、小會派一齊に反對を叫び、反對者の數卅名以上に達し動議の可否記名投票に問ふ開票の結果投票總數百八十七贊成百五十、反對三十七で動議成立し、委員長齋藤隆夫君(民政)より委員會の結果を報告質疑に入り

加藤勘十君(第一控室)現行選擧法を何人も完全なるものと認める譯には行かぬ、選擧法の本質的改正は第一に選擧權の擴張である滿廿歲の男子、さらに婦人にも選擧權を擴張すべきである、第二に供託金制度によつて候補者の失格を決める如きは國民を侮蔑するものである、つぎに次點者の繰上げが何故に惡いか、委員長の報告では納得出來ぬ、選擧運動員の範圍擴大は改惡ではないか、辯援辯士に辯士料を支給し得ることにするのは選擧の神聖を汚すことにならぬか、最後に委員會における言論壓迫を難じて降壇、これに對し齋藤委員長自席より

加藤君の言はれる如き點に關する質問は委員會においては無かつた、また委員の言論を封鎖した事實はない

加藤君再登壇 言論抑壓の事實はある、かゝる委員會の報告には大いに不滿である

と述べ、これに對し齋藤委員長再び自席より反駁すれば小會派いきり立ち、ついで

眞鍋儀十君(民政)私は本案が混同開票を認めない點で本案に反對である

と述べれば政友席より「民政黨どうしたのか」とわき立ち小會派しきりに喜ぶ、代つて

青木雷三郎君(政友)混同開票こそ買收を容易ならしめるものである、連座規定の擴張は現行選擧制度を害ふものである

と眞鍋君を反駁、委員長報告に贊成、さらについで

佐竹晴記君(社大)政民兩派の改正案は不備姑息で反對である、現行法を不自由にした病根は政黨の腐敗墮落にある

と既成政黨を痛擊して反對し

村岡吾一君(民政)本改正案は選擧の實績に鑑みて考究されたもので適切である

と改正案に反對する、このとき松永君(民政)より討論打切りの動議出て小會派一齊に反對を叫び、又堂々めぐりとなる、多數をもつて討論終結の動議成立、委員長報告通り可決確定、ついで日程變更の動議を起立に問ひ

一、アルコール專賣法案(政府提出)委員長報告

一、揮發油及アルコール混用法案(同上)

の二案を一括上程、委員長の報告あり、討論を用ひずして委員長報告通り可決確定、ついで日程により

一、兵役法中改正法律案(政府提出、貴族院送附)

を上程、杉山陸相より提案理由の說明あり、直ちに防空法案委員に併託に決し、午後五時四十七分散會

衆議院豫算總會

【東京國通】廿四日の衆議院豫算總會は午後二時卅三分開會直ちに懇談會に入り十二年度は追加豫算に計上された帝國燃料工業株式會社出資額に關聯した同會社の事業計畫、液體燃料の生產技術、之が經濟的採算の基礎等に就て各派議員より質問があり、之に對して伍堂商相、大貝鑛山局長、酒井燃料課長等より詳細なる計數的說明があつて同六時廿六分懇談會を終りそのまゝ散會となつた、なほ廿五日は午前十時より開會、滿洲拓殖株式會社、朝鮮林業開發會社等の事業計畫その他に關する政府の說明を聽取すべく直ちに懇談會に入り懇談會終了後議に留保したる若干の質問應答を行ひ、午後の總會において十二年度追加豫算案につき討論採決の上これを可決して出來る限り同日の本會議に緊急上程する筈である

貴院本會議

【東京國通】廿四日の貴族院本會議は午前十時廿二分近衞議長開會を宣し日程に入り

一、昭和十二年度一般會計歲出の財源に充つるため公債發行に關する法律案(衆議院送附)

ほか六件を一括上程、結城藏相より說明あり質疑なく九名の委員に附託

一、鐵道敷設法中改正法律案(衆議院送附)

を上程、委員長岩倉具榮公より委員會の經過結果を報告可決、兩院通過法案さらに一件を加へ、かくて日程全部を瀉千里に審議し同十時卅八分散會した

義勇軍討議拒否

伊政府の强硬態度、英に通告

不干涉委員會又も危機孕む

【ロンドン廿三日發國通】英國政府は十八日ローマ駐箚大使サー・エリック・ドラモンド氏を通じイタリー人義勇軍のスペイン本土乘込みに就てイタリー政府に通告したが、イタリー政府廿三日正式回答を英國政府に通告した、また不干涉委員會は廿六日午後四時半から本會議を開き監視案の實施細目、スペイン在外正貨の處分ならびにイタリー義勇軍引揚げ等の諸懸案を討議する豫定であるが、イタリー大使グランヂ氏は廿三日午前十時英國外務省に外務次官ブリマス卿を訪問し「イタリーはスペイン國內に現存する自國人義勇軍の引揚げについて不干涉委員會で討議することを拒否する」旨を通告した、すでにソ聯政府がスペインの在外正貨處分について讓步し分科委員會に附議することに同意した際、イタリー政府が突如强硬態度に出た結果、不干涉委員會は再び重大危機に當面するに至つた、これはムソリーニ首相がリビア植民地の巡遊から急遽歸還し裁斷を下したものとみられ、局面の轉換は相當困難とみられてゐる

總局長權限

滿鐵重役會で決定

【奉天國通】鐵道總局開設以來の懸案となつてゐる總局長權限の確立ならびに滿鐵本社と總局間の職制上の關係調整については廿三日本社で開催された重役會議に附議し愼重審議の結果

一、總局長權限については副總裁をもつて充つと規定した趣旨に基き、總局長は鐵道業務の最高責任者として總裁權限を代行するものとし、鐵道業務中滿鐵重役會に附議決定すべき重要問題を除いては全部總局長の權限によつて決裁を行ひ、業務の二重監督の弊を避け、鐵道業務系統の簡易化をはかることゝなり、內規を設けてこれを正式に規定する筈である

一、總局の經理、會計、人事、給與、社宅等については從前通り本社において綜合統轄し本社と鐵路局間の緊密なる聯繫をはかり、業務統制の二元化を避けること

陸軍辭令 (廿四日附)

【東京國通】

騎兵第十二聯隊附(久留米) 陸軍騎兵中佐 星善太郎

補騎兵第三聯隊長(名古屋) 騎兵第六聯隊附(熊本) 同 小池昌次

騎兵第十二聯隊被仰附(久留米)

滿洲國人事

臨時產業調查局理事官 椎名悅三郎

滿洲石油株式會社監理官を命ず

滿洲石油株式會社監理官 高木佐吉

滿洲石油株式會社監理官を解く

老北風匪に大打擊

土屋少尉戰死

【奉天國通】關部本部隊發表＝山口部隊の土屋遊擊隊は廿三日午前五時卅分喜雀溝北方において老北風匪約五十を發見へたが、右戰鬪において隊長激戰數刻、敵匪に大打擊を與土屋詳三少尉(原籍千葉縣山武郡松尾町)は壯烈な戰死を遂げた

中野高一氏

今朝十時半離京

吉林總領事館へ榮轉の前新京總領事代理中野高一氏は家族同伴今二十五日午前十時三十五分發列車で赴任する

杉下總領事入京

【東京國通】杉下浦鹽總領事は廿四日午前八時東京驛着列車で入京、同日午後外務省に登廳し浦鹽を中心とするソ聯の日本人壓迫問題を詳細に報告し、種々協議をとげたが、外務當局では同總領事の歸京を機會に浦鹽を中心とする日ソ關係の根本對策につき愼重方針を協議する豫定である

四省視察團來京

商工省高嶺明達、農林省難波理平、山添利作、澤藤謙一、大藏省森永貞一郎、外務省大野勝已、猿渡孝諸氏の四省中堅官吏は治外法權撤廢に關する一般事情、滿洲國產業五ヶ年計畫及び移民狀況視察のため大連經由廿四日〃あじあ〃で來京ヤマトホテルに入つたが三、四日間滯京の上ハルビンに赴き一部は佳木斯の移民事業を視察して北支に行く豫定である、高嶺保險課長は驛頭左の如く語る

今回の旅行は單なる視察で日滿關係緊密となるに從つて實情を知悉する必要があるので來たわけだ、各目別關係事業をみるわけで一部は佳木斯に行く豫定である

人事往來

▲水內忠氏(滿洲工廠)二十四日來京中央ホテル

▲織田金吾氏(織田組社長)同

▲松尾滿隆氏(官吏)同

▲鈴木午之助氏(木材商)同

▲松原浩氏(日滿商事)同 都ホテル

傳語

支那の米倉と云はれる四川省は百年來の大旱魃に見舞はれこれ以上旱天が續けば全省は飢饉地獄に陷ると傳へられてゐる▼この他湖南方面も深刻な飢饉のため省民は餓死に直面し省政府では南京政府に對し窮狀を訴へるかたはら▼當面の策として江西省政府の諒解を得て最も慘害のひどい地方から▼饑民と化した約一萬の農民を共產軍根據地として有名な瑞金冠朝一帶に移住せしめることに決定近く窮民の大移動が行はれる筈だ▼これに目をつけた譯でもなからうが老獪なる英國は湖南省株州附近一帶に▼機關車工場、製鐵工場、兵器廠等大規模な重工業を興し英支經濟の合作を企圖しており▼更に注目すべきは海州ほか二地に軍事飛行根據地を構へ抗日意識に燃へる支那民衆の心理を把握して親英政策に轉換せしめ▼英國傳統の對支植民地化運動に一大拍車をかけてゐる▼川越さん御は大丈夫か

社説 英國の對支進出 カークパトリツク氏の活躍

一

失はれた東洋市場を恢復せんとして焦慮しつゝあつた英國は、さきにはその經濟最高顧問リース・ロス氏を支那に派遣してスターリング・ブロツクを結成することに成功し支那の大きな信任を捷ち得た最近にはカークパトリツク氏が渡支して紡織機の賣込み、海南島及び廣東建設資金の長期借款に活躍を示してゐると傳へられてゐる、支那が英國のかかる進出に甘んずる理由は、經濟的には英國の有する資本の魅惑に因るものであり政治的には日本の進出すなはち大陸政策遂行に對して牽制をはからんとするところに在る。商權の擴張にこれ努むる英國と、統一を完成するための各種の建設興業資金の缺乏に惱む支那とがこゝに比較的に利害一致するのを見出したわけである。

二

英國が新たに採らうとしてゐる對支政策は如何なるものであるか。リース・ロス氏は昨年十一月末、倫敦に於ける英支協會年次會での演說で、英國人は英支兩國利害の合致する事業を再組織するために努力すべきである。これがためには英國の製造業者、販賣業者及び金融業者が相互に協力し而して支那側とも協力せねばならぬ、また一つの方法として英國の各製造業者は若い精力的な人間を多數支那に送り出して在支活動の强化をはかるべきである、今後二十年間に於ける英國の在支活動は何よりも先づ支那に鐵道を建設し電化をはかることでありまたこの擴大な地域に廣い將來を約束する近代生活の諸重要機構を植付ける點になければならぬと述べたのであつた。これは英國の支那進出の方向を語るものとして注目されるものであつた。

三

カークパトリツク氏の使命は、はじめ英國貿易業者のために通商促進をはかるに在るとされてゐた、その後同氏は南支建設資金の長期借款交涉に重要な役割を果してゐると報道されてゐる。氏自身は借款に關係が無い旨を說明してゐるが、リース・ロス氏の後繼者をもつて任じ支那側からもそのやうに扱はれてゐる同氏についてそのやうな觀察がなされるのも當然であらう。南支は英國に殘された唯一の新市場であり、殊に香港を中心として英國の權益が確保されてゐるのである。英國が近年に於ける對支輸出の減少と獨逸や日本の進出に對應するために支那市場を把握せんとして工業製品を賣込み長期クレヂットを設定、巨額の借款にも應ぜんとしてゐることは明らかであり、カークパトリツク氏もその間に役割を持つてゐるであらう。

鳥獸保護法の實施に就いて（三）
＝實業部林務司＝

獸類にあつては水獺（カハウソ）黑貂（クロテン）及牡鹿（オジカ）を除いて全部狩獵獸に選定した。水獺及黑貂を狩獵獸より除外したのは、何れも棲息數少く今にして適當なる保護を加へなければ近く絕滅の虞があるからである牡鹿を除外したのは經濟價値の比較的少い牡鹿の捕獲を禁止して特に有用なる牡鹿の增殖を企圖するものに外ならない。

鳥類の雛及卵は原則として捕獲又は採取を認めない方針であるが、特に施行規則中に除外例を設けて雀（スズメ）烏鴉（カラス）に限り特に之を認むることとしてゐる、雀及烏鴉は人家の附近に棲息し其棲息數も夥しく農林業上に有害なるもののみならず、又學童等の無意識に捕獲又は採取するものあることを豫想し徒らに犯罪の造成せらるることと無き樣考慮せるものである

×

次に法第三條の狩獵期間は鳥獸の播殖期間及其皮肉の利用價値少き期間を除外して定めたものである。勿論鳥獸に依り前記期間に多少の相違があるが、種類により期間を區々たらしめるのは、取締上の不便が多い爲出來得る限り狩獵期間を延長して之を單一化した。除外例としての施行規則第三條第一項の規定は、農林業上の特殊有害鳥獸の驅除に限り一年を通じて自由に行はしむると同時にオロチヨン族其他の狩獵民族の食糧にも一年を通じて事缺かない樣考慮してゐる。同條第二項は旱獺（タルバガン）の狩獵は毛皮の最優秀期間を限り捕獲せしめんとするものであつて、同條第三項は牡鹿を最も經濟價値ある期間に限り補獲せしめんとするものである。

（2）學術研究及有害鳥獸驅除を目的とする鳥獸捕獲に關する規定「法第十一條、第十二條及施行規則第十條乃至第十四條」

學術研究又は有害鳥獸驅除其他特別の事由により許可を受けたる場合は（有害鳥獸驅除、飼養の場合は省長、警察總監又は哈爾濱警察廳長、其他の場合は實業部大臣に出願許可を受くるものとす）狩獵期間の制限無く鳥獸を捕獲し又鳥類の卵を採取し得る規定である。

學術研究とは鳥獸類の食性生態、分類、利用等の研究の謂ひであつて有害鳥獸驅除とは農林業上其他人類生活上有害顯著なる鳥獸を驅除し其の播殖を一定限度に抑止せんとするもので其種類を絕滅に陷れんと意圖するものではない其他特別の事由とは飼養等を意味する

本規定に基き鳥獸を捕獲し又は鳥類の卵を採取せんとするものは、豫め左の事項を記載せる願書を提出して鳥獸捕獲許可證の下付を受くる事を要する。

一、出願者の職業、氏名、生年月日

二、捕獲又は採取の目的、期間、區域及方法並學術研究を目的とするものは研究の事項及方法

三、捕獲せんとする鳥獸又は鳥類の雛若しくは採取せんとする鳥卵の種類及員數

（3）保護區の設定に關する規定禁獵區「法第五條及施行規則第六條乃至第八條」

禁獵區とは鳥獸の保護播殖の目的を以て區域を定めて鳥獸の獲捕を禁止するものであつて此場合に於ける保護播殖とは鳥獸の捕獲を防止する消極的作用と、鳥獸の增殖を企圖する積極的作用とを包含するものである。禁獵區は原則として實業部大臣、省長、警察總監又は哈爾濱警察廳長に限り設定するを得るものであるが若し民間に於いて其必要生じたる時は、前記の官廳に具申して之が設定を圖ることを得る。此場合區域內に國有地を包含するか其區域が二省以上に亘る時は實業部大臣に具申し、其他の場合には夫々所轄の官廳に具申するを要す

新に禁獵區が設けられた時は其區域、存續期間が公報等で佈告せられ（其區域若くは期間が變更せられたる時も同じく佈告せられる）禁獵區の周圍には標柱を建つるものである。

尙附言すべきは禁獵區の設定さるる場合は、專ら狩獵鳥獸の保護增殖を目的とする場合のみならず、或は非狩獵鳥獸即ち保護鳥獸の保護增殖を圖る場合にも設定せられることである、即ち狩獵が間接に保護鳥獸の棲息に惡影響を及ぼす處ある場合も豫想せられてゐるものである。

捕獲禁止區域「法第四條及施行規則第四條」

特殊の狩獵鳥獸（一種類以上何種類にても可）の爲區域を定めて其の捕獲を禁止又は制限することを得る。

捕獲禁止は主管部大臣に限り之を行ふことを得るものである。禁止又は制限せられた場合に於ける佈告等は禁獵區の場合と同樣である。

獵區「法第十三條、第十四條及施行規則第十五條乃至第三十三條」

獵區は現在濫獵の結果激減しつつある狩獵鳥獸の減少を防止し、之を永く保存し進んでは狩獵鳥獸の人工播殖の實施をも容易ならしめんが爲に設定せらるるものである。獵區の設定は國、省、縣又は旗の如き團體に限られ、個人及其他の團體は假令自己の所有地にても獵區を設定する事を得ない、或る地域に獵區を設定した場合は、設定者は此地域內で狩獵する者より一定の料金を徵收することを得又獵區に於ては狩獵者の員數狩獵日、捕獲鳥獸の種類及員數等を制限し得るものである即ち此制限はその獵區の面積鳥獸の棲息狀況等より考へて適當に定むるものであつて、之によつて鳥獸の播殖と捕獲を適當に調節せんとするものである。狩獵鳥獸の人工播殖も獵區があつて初めて實行し得るものであつて、普通の場所に於いては假令人工的に播殖せしむるも徒らに一般狩獵者に獲盡せられ決して目的を達するを得ないであらう。

施行規則には獵區の設定手續及管理に關する規定を詳細に定めてゐる

×

（註・法第九條の銃獵禁止區域及第十條の狩獵の禁止區域は、共に保安若しくは尊嚴維持等の目的を以て狩獵又は銃獵を禁止せらるるものであるが、又其の結果は鳥獸の保護播殖となる場合が尠くない

（4）獵具、獵法の制限に關する規定

「法第六條、第七條及施行規則第五條」

法第六條には禁止的獵具獵法を列擧し主として大いに危險を伴ふもの及び濫獲の虞ある事項に就いて規定してゐる

滿洲國刑事訴訟法（六）

第三百八十一條　前條第三號の規定に從ひ確定判決に因り犯罪の證明せられたることを再審の原由と爲すべき場合に於て其の確定判決を得ること能はざるときは其の事實を證明して再審の申立を爲すことを得、但し證據なきの理由に因り確定判決を得ること能はざるときは此の限に在らず

第三百八十二條　再審の申立は原判決を爲したる法院之を管轄す

第三百八十三條　再審の申立は左の各號の一に該當する者に於て之を爲すことを得

一　管轄法院對置の檢察廳

二　有罪の判決を受けたる者

三　有罪の判決を受けたる者の法定代理人及夫

四　有罪の判決を受けたる者死亡し又は心神喪失の狀態に在る場合に於ては其の配偶者、相續人、直系親族及兄弟姉妹

第三百八十四條　檢察廳に非ざる者再審の申立を爲す場合に於ては辯護人を選任することを得

前項の規定に依る辯護人の選任は再審の判決ある迄其の效力を有す

第三百八十五條　再審の申立は刑の執行を停止する效力を有せず、但し管轄法院對置の檢察廳は再審の申立に付ての裁定ある迄刑の執行を停止することを得

第三百八十六條　再審の申立は刑の執行を終りたるとき又は其の執行を受くることなきに至りたるときと雖も之を爲すことを得

第三百八十七條　再審の申立を爲すには其趣意書に原判決の謄本、證據書類及證據物を添へ之を管轄法院に差出すべし

第三百八十八條　再審の申立は取下ぐることを得

再審の申立を取下げたる者は同一の原由に因り更に再審の申立を爲すことを得ず

第三百八十九條　再審の申立又は其の取下に付ては第三百十四條第三項乃至第五項、第三百十九條及第三百二十六條の規定を準用す

第三百九十條　第一審又は第二審の確定判決と上告を棄却したる判決とに對して再審の申立ありたるときは上告法院は裁定を以て第一審法院又は控訴法院の手續終了するに至る迄其の手續を停止すべし

第三百九十一條　再審の申立を受けたる法院は必要あるときは組織員をして再審の原由に事實の取調を爲さしめ又は區法院審判官に之を囑託することを得、此の場合に於ては受命審判官及受託審判官は法院と同一の權を有す

受命審判官又は受託審判官必要と認むるときは檢察官及辯護人をして前項の取調に立會はしむることを得

第三百九十二條　再審の申立其方式に重大なる瑕疵ある時は檢察廳の意見を聽き裁定を以て之を却下すべし

第三百九十三條　再審の申立を理由なしとするときは裁定を以て之を棄却すべし

前項の裁定ありたるときは同一の原由に因り更に再審の申立を爲すことを得ず

第三百九十四條　再審の申立を理由ありとするときは再審開始の裁定を爲すべし

再審開始の裁定を爲したるときは裁定を以て刑の執行を停止することを得

第三百九十五條　再審の申立に付裁定を爲す場合に於ては申立を爲したる者及其の對手人の意見を聽くべし第三百八十三條第三項に掲ぐる者申立を爲したる場合に於ては尙有罪の判決を受けたる者の意見を聽くべし

第三百九十六條　第三百九十二條及第三百九十三條第一項の裁定に對しては即時抗告を爲すことを得

第三百九十七條　第三百九十條の場合に於て第一審法院又は控訴法院再審の判決を爲したるときは上告法院は裁定を以て再審の申立を棄却すべし

第三百九十八條　法院は再審開始の裁定確定したる事件に付ては其審級に從ひ通常の規定に依り審判を爲すべし

第三百九十九條　有罪の判決を受けたる者死亡し又は心神喪失の狀態に在るときは其の訊問を爲さず並に其の意見陳述を聽かずして審判を爲すことを得

第四百條　再審に於て無罪の判決を爲したる時は其の判決確定したる法院に於て速に政府公報に揭載して其の判決を公示すべし

第二章　非常上告

第四百一條　判決確定後其の事件の審判法令に違反したることを發見したるときは最高檢察廳は最高法院に非常上告を爲すことを得

第四百二條　非常上告を爲すには其の理由を記載したる申立書を最高法院に差出すべし

第四百三條　公判期日には檢察官は申立書に基き陳述を爲すべし

第四百四條　非常上告を理由なしとするときは判決を以て之を棄却すべし

第四百五條　非常上告を理由ありとするときは左の區別に從ひ判決を爲すべし

一　原判決法令に違反したるときは其の違反したる部分を破毀す、但し原判決被告人の爲不利益なるときは之を破毀し被告事件に付更に判決を爲す

二　訴訟手續法令に違反したるときは其の違反したる手續を破毀す

第四百六條　非常上告の判決は前條第一號但書の規定に依り爲したるものを除くの外其の效力を被告人に及ぼさず

第四百七條　第三百五十六條第一項及第三百五十七條の規定は非常上告に付之を準用す

對立の日印會商 最後的妥協點に到達

【東京國通】日印會商は二十日デリーにおける米澤、ダン兩代表の第十六次正式會談により前後九ケ月を要していよいよ解決の最後的段階に到達したものとみられるに至つた即ち當日の會談において兩代表は昨年七月以來の交涉の結果につき改めて再檢討を行ひこゝしばらく對立狀態にあつた雙方の主張をそれぞれ幾分緩和し、兩者の步寄りで最後の妥協點に到達し得た、よつて米澤代表は廿二日右妥協案につき外務省に請訓し來つたので、外務省では即日商工省に移牒、更に當業者の右妥協案に對する最後的態度決定をまつて近く米澤代表に對し右につき回訓することになつた、かくて當業者は一兩日中に大阪に會合し、わが方の最後的態度を正式に決定することになつた

民權尊重の趣旨に基き 訴願手續法公布
廿五日公布即日實施

滿洲國政府は行政處分によつて人民の權利を侵害した場合の救濟については、從來各個の法令の制定にあたつても考慮し來つたが、その統一的方針は今日まで決定するに至つてゐなかつたので、今回訴願手續法を制定、廿三日の國務院會議、十五日の參議府會議を經て廿五日公布、即日施行することゝなつた、即ち政府は行政法規の逐次整備を見つゝある狀況に顧み、また他方治外法權の撤廢および滿鐵附屬地行政權の移讓に關する日滿條約附屬協定第六條において行政救濟につき措置を講ずる旨を約束してゐるので、こゝに訴願手續法を制定して民權の尊重に一層の努力を拂ふことゝなつたわけである

第一條　法令に別段の規定あるものを除くの外訴願に關する手續は本法による

第二條　訴願は處分を爲したる官公署の直接監督官署にこれを爲すべし、國務總理大臣又は各部大臣の處分に對する訴願は處分を爲したる大臣にこれを爲すべし

第三條　訴願の裁決に不服ある者は裁決を爲したる官署の直接監督官署にさらに訴願を爲すことを得、國務總理大臣又は各部大臣の裁決ありたる事件についてはさらに訴願を爲すことを得ず

第四條　訴願を爲さんとするものは訴願書を處分又は裁決を爲したる行政官公署を經由し裁決權ある行政官署に提出すべし

第五條　訴願書には訴願人の氏名、住所および年齡ならびに訴願の趣旨および理由を記載し訴願人これに記名捺印すべし

訴願書には處分書又は裁決書および證據書類を添附すべし

訴願書の理由および書類は訴願書提出の後においてこれを追加することを得

第六條　法人はその名をもつて訴願を爲すことを得

法人に非ざる團體は代表者の定あるものに限りその名をもつて訴願を爲すことを得

前二項の場合においてはその代表者訴願書に記名捺印すべし

代表者は書面をもつてその權限を證明することを要す

第七條　未成年者又は禁治產者は法定代理人によりて訴願を爲すことを得

前項の場合においては法定代理人訴願書に記名捺印すべし

法定代理人は書面をもつてその權限を證明することを要す

第八條　多數人共同して訴願を爲す場合においてはその中より三人を超えざる總代を選任し、これにその權限を委任することを得

前項の場合においては總代共同訴願書に記名捺印すべし

共同訴願人第一項の選任を爲さゞるときは官署は期限を定めて總代の選任を命ずることを得

總代の選任は書面をもつてこれを證明することを要す

第九條　訴願は代理人によりてこれを爲すことを得

前項の場合においては代理人訴願書に記名捺印すべし

代理人は書面をもつてその權限を證明することを要す

第十條　訴願は處分を受けたる日より六十日以內にこれを爲すことを要す

處分を受けたる者が訴願をなす場合に於ては前項の期間は處分の公示ありたる場合に在りては公示の日より其の公示なき場合に在りては處分ありたることを知りたる日より之を起算す、但し處分ありたる日より一年を經過したる後に於ては訴願をなすことを得ず

第十一條　訴願の裁決に不服あるに因り更に訴願を爲す場合に於ては裁決書の交付を受けたる日より三十日以內にこれを爲すことを要す

第十二條　天災其の他訴願人の責に歸すべからざる事由により法定の期間內に訴願を爲すこと能はざりしときは其の事由の止みたる後十五日以內に限り仍訴願を爲すことを得

第十三條　第四條の規定により訴願書の經由に當れる官公署は訴願書およびその附屬書類の提出ありたる日より十日以內にこれを裁決權ある行政官署に發送すべし

訴願書の經由に當れる官公署處分を爲したる官公署なる時は辯明書を添附すべし

第十四條　訴願書が必要なる方式を具備せざる時は官署は期限を定めてその補正を爲さしむることを得、代表者、代理人または總代の權限を證する書面を具備せざる時また同じ

第十五條　訴願が左の各號の一に該當するものなる時は裁決をもつてこれを却下すべし

一、事件が訴願を許されざるものなる時

二、訴願人が訴願を爲すことを得ざるものなる時

三、法定の期間を經過したるものなる時

四、法定の手續に違背するものなるとき

五、第八條第三項の規定による總代の選任または前條の規定による補正をなしたる場合において訴願人官署の定めたる期限までにこれを爲さざるとき

第十六條　裁決官署訴願を理由なしと認むるときはこれを棄却し理由ありと認むるときは原處分を取消しまたは原處分を取消すとゝもに更に適當なる處分を爲さしむる爲これを處分官公署に還付し若はこれに代るべき裁決を爲すべし

第十七條　訴願の審理は書面による、但し必要ありと認むるときは訴願人をして口頭をもつて意見を陳述せしむることを得

第十八條　訴願は係爭の處分または裁決の執行に停止することなし、但し官公署必要と認むるときは訴願人の申請に因りまたは職權をもつてその執行を停止することを得

第十九條　訴願の裁決は文書を以てこれを爲す事を要す裁決書には主文及びその理由並に裁決の年月日を記載し官署之に記名捺印すべし

第廿條　裁決書は之を訴願人に交付しその謄本を關係官公署に交付すべし

附則

本法は公布の日より之を施行す

身に數彈、屈せず前進 壯烈なる戰死
大穗饒河縣參事官殉職狀況

三月三日饒河縣城西南方二十五滿里の地點小別拉坑の附近山嶺西に約三百の共匪（匪首東山）來襲すとの情報あり大穗參事官は野口警士以下警察隊約〇〇名を引率し同日午後九時頃出動四日拂曉より戰鬪を開始せり、比の戰鬪に於て該匪を潰滅せしめ銃器十挺を鹵獲したり四日夜半小別拉坑警察署に歸還在營せり、折柄縣城東西方約七十滿里の地點西林子集團部落が李學萬系共匪第七軍陣榮久匪約二〇〇に襲擊さるとの情報に接す、依て翌五日午前時一旦縣城に歸還し部隊編成を爲したる上出發す、同午後四時西林子に到着したるに匪賊は之より先町田警務指導官の率ゆる警察隊出動しありたる爲逃走し三十滿里西南方小南河に集結せる模樣判明せるに依り六日午前六時より日、滿軍、警察隊の三者協力討伐するに決し先づ日軍行動を起す、次で警察隊之に從ひ滿軍は敵の右側に出づ、斯くして激戰數時間に及び遂に敵を北方に壓迫するを得たるも同地一帶は積雪三尺餘に及び行動意の如くならず且つ附近には小崗點在し敵は之に據りて頑强に抵抗し危險云はむ方なし此の間大穗參事官は常に陣頭に立ちて隊員の志氣を鼓舞し居たり時しも敵の一彈は參事官の右腕を傷く出血甚し依て野口警士は直に馳せつけ後退せむことを勸むるも參事官は左手を以て傷口を押へ乍ら『參事官が先頭に立ずして如何で討伐の効果を擧げ得んや』と答へ頑として之に應ぜず更に前進し次の小崗に據れる敵に突擊を試む此の間更に第二彈は左大腿部に次で第三彈も亦同部に貫通し遂に前進不能に陷る、野口警士等再度馳せつけ參事官を負ひ附近の民家に赴かむとする途中重傷の參事官は聲高く呼び『天皇陛下萬歲』と唱へつつ茲に壯烈なる殉職を遂げたり時將に午後六時半なり、本戰鬪の結果は味方の大勝に歸し敵の遺棄せし死體七十、銃器五、負傷一〇（以上を算せり、我方損害日軍負傷者一名、滿軍死傷者二名、警察隊大穗參事官戰死の外に負傷者二名なり

略歷 大穗久雄參事官は原籍地福岡市片江神松寺一七二二、明治四十一年五月十一日生、大正十五年三月福岡縣立中學修猷館卒業、昭和七年三月拓殖大學本科卒業後、大同元年四月民政部地方司哈爾濱派遣員（延吉縣駐在）大同元年十月一日樺安縣屬官、康德二年二月一日湯原縣屬官同三年四月一日饒河縣參事官

醫學會支部例會

滿洲醫學會新京支部第百二十二回例會は廿六日（金曜）午後二時から新京滿鐵醫院二階會議室で開催左の發表ある筈

一、再三流行性腦脊髓膜炎に襲はれたる家族症例に就て　滿鐵醫院　金子憲夫

二、淡水產魚類を中間宿主とする吸虫類の研究（其一）　衛生技術廠　淺田順一

三、扁桃腺周圍膿瘍の療法に就て　市立醫院　岩田龍生

四、精製痘苗による皮下種痘實施成績報告　滿鐵醫院分院　安部篤惠

實業教員の應募 極めて少ない

文教部が學校教育の充實向上のため今回始めての試みとして日系中初等學校教員百五十名を日本及び國內から募集することになつたのは既報の通りであるが去る九日募集規定發表以來今日までの應募數は中等教員五十五名、初等教員五名で右中等教員五十五名の內日本に於ける應募者は三十名同樣初等教員は三名で現地希望者は比較的少ない、この內文教部が主眼とする實業教員は內地に於ても需要多く優遇されてゐる關係上希望者が僅少で結局實業教員九割採用と言ふ最初の目標はこの向きでは逆の數字を示すのではないかと危まれてゐる、右六十名の應募は正式願書を受理したもので募集規定問合せは現在までに約五百通に上つており本月末の締切りまでには少くとも五百名の希望者があるものと見られてゐる、なほ日系教員詮衡委員はこの程左の通り決定した、

委員長　文教部總務司長　皆川豐治
副委員長　同學務司長　都富佃
委員　同庶務科長　佐枝常一
同　同人事科長　高松征二
同　同總務科長　永島密之亮
同　同學校衛生官　佐中秋良
同　奉天省公署學務科長　坪川與吉
△現地詮衡委員
委員　文教部人事科長　高松征二
同　奉天省公署學務科長　坪川與吉
事務員　文教部屬官　池田清
同　同　岩崎繼生

ソ聯飛行家 北氷洋探險に

【モスクワ廿二日發國通】ソヴイエト飛行家ゴローヴインは廿二日午前愛機を操縱しモスクワ飛行場を出發、北氷洋探險飛行の壯途についた

石器時代に ハルビン一帶に人類棲息
＝早大德永博士の研究＝

第一次滿蒙學術調査團とゝもに昭和八年七月來哈、翌九年再び來哈せる早大德永博士は當時哈爾濱を中心として顧鄉屯松花江沿岸附近一帶の地質古生物學研究のため實地發掘調査をとげ多數の出土遺物を携へて歸國、今日まで營々として研究をつゞけてゐたが、その結果同地一帶が世界有數の化石產地でいまから一萬五千年前すなはち石器時代において既に人類の棲息せる土地なることを確かめ、このほどその研究報告書をハルビン大陸科學院分院に送つて來た、同博士がこの地方一帶から發掘した古代遺物は總點數二百六十二點の多きに上り、これに一々詳細な分類研究を行つたもので、これにより哈爾濱を中心とする一帶が世界的古生物學の寶庫たることが立證されたわけである、なほ最近英、米、伊、獨各國からも同分院宛研究資料の送附方を依賴して來るもの多く、世界學界から興味をもつてみられてゐる

丁實業部大臣 日本視察
岸總務司長も同行

丁實業部大臣は日滿實業協會總會出席を兼ね來る廿九日新京發約一ヶ月の豫定で日本觀察旅行を行ふことゝなつたが隨員は岸總務司長、賀秘書官、中本秘書官、小野商務科長ほか數氏である、なほ岸總務司長は事務の都合で出發を遲らし約三週間名古屋、東京、京都大阪方面を大臣と同行するはずである、觀察日程次の通り

三月廿九日午前十時新京出發、卅日午前十一時うすりい丸にて大連出帆、四月一日門司入港同日神戶着一泊二日名古屋着五泊し五日の日滿實業協會總會に出席するほか六日の博覽會滿洲デーその他各所を視察、七日東京着九泊、十六日京都三泊、十九日大阪着三泊、廿二日大阪出帆海路廿三日別府着四泊、廿七日午前十時卅分下關出帆、廿八日午前六時釜山入港、同日京城着三泊、五月一日午後三時卅五分京城發二日午前七時四十分奉天着、同日午後三時新京着

特別市產業視察 團結團式

市公署、商工會共同主催の日本產業觀察團は本月廿八日當地發新潟、東京、名古屋、京都、大阪、神戶、別府の各地都市產業を視察し又名古屋、別府、兩博覽會の滿洲デーに參加の上四月二十一日新京歸着の豫定である、同團の結團式は二十四日午後一時市公署會議室で行はれた、十五名の團員集合の上韓市長の訓辭、王商會長及團長王商會副會長の挨拶、引率者市公署中村實業股長の視察旅行に對する注意が述べられる筈である

鹽務科長會議

專賣總署では鹽專賣制度實施後に於ける實情報告および今後の產鹽指導方針を指示し併せて鹽配給の需給圓滑を計るため第一回全滿專賣署鹽務科長會議を二十四日より三日間に亘り財政部會議室に於て開催した中央より難波副署長山梨總務、高谷鹽務各科長、佐野技正出席し諮問事項に就き協議したが、鹽務五ヶ年計畫を控へて今次の會議成果は期待されてゐる

依蘭中銀支行 廿三日業務開始

中銀總行着電によれば、依蘭市中は既に平穩に歸し中銀支行は廿三日より業務を再開した、匪襲をうけたのは中銀並に錢舖が主で市中の損害は輕少、中銀支行も建物、什器の一部を破壞されたのみで行員金庫は何ら損傷は受けず電燈は平常通り點燈されてゐる

于靜遠氏東京發

【東京國通】駐日大使館參事官から協和會中央本部長に就任した于靜遠氏は廿三日午前八時五十分東京驛發の臨時列車で赴任の途についた

龜井總務科長

文教部總務司龜井總務科長は東邊道映畫特別工作に對する現地觀察のため二十二日午後四時四十分發列車で安東省通化復興辦事處に出張したが來る二十八日歸任の豫定

山口局長歸任

大連本社に事務打合せのため出張中の滿鐵新京事務局長山口十助氏は二十四日午前八時十分の列車で歸任した

前田市次氏榮轉

電業公司涉外係として弘報關係者間に親しみの深かつた文書係主任前田市次氏は今次の異動で鞍山支店業務係長に榮轉することとなり廿六日午前十時發列車で赴任することになつた

谷哲次氏榮轉

朝鮮總督府派遣員總領事館囑託谷哲次氏は今回哈爾濱總領事館牡丹江分館に榮轉、四月上旬赴任、後任として鄭家屯駐在朝鮮總督府囑託鮫島峯春氏が來任に決定した

滿鐵兩理事來京

滿鐵郡山、宇佐美兩理事は二十四日午前八時十分の列車で來京した

滿洲醫大 卒業式擧行

【奉天廿三日發國通】滿洲醫科大學本科第九回及び專門部第八回卒業式は二十三日午前十一時から同校講堂で擧行され、本科卒業生六十五名專門部卒業生二十名に對して證書が授與された

商況欄（三月二十四日）後場

●上海標金　前引　一三三、二
●上海爲替
日本向　第一回　賣　一〇四、　買　一〇五、
倫敦向　第一回　賣　一志二片一六分五　買　八分一
紐育向　第一回　賣　二九弗一六分三　買　八分七

株式相場

▲大連株式（短期）寄　引
五品新　一七、八〇　ー
豆新　三一、八〇　ー
東新　一〇四、八〇　ー
滿鐵新　六六、八〇　ー
同新　五一、一〇　ー
日產　八六、九〇　ー
鐘新　二九、七〇　ー

新京取引市況

現物（一石値段）（三月二十四日後場）寄　引　出來高
大豆　ー　ー
高粱　ー　ー
米粟　ー　ー
小豆　ー　ー
玉蜀黍　ー　ー
三月限　六、八〇　六、八〇　四〇車
四月限　六、九二　六、九二　三五車
高粱
三月限　ー　ー
四月限　ー　ー
五月限　ー　ー

手形交換高（二十四日）　三二二枚　六八〇、七九一、四〇八

けふの天氣

北西の風曇　小雪後晴
日の出　前　六時三五分
日の入　後　六時五六分
月の出　後　六時二七分
月の入　前　五時一九分
きのふの氣溫　最高零下五度二　最低零下九度三

錦州省の産業五ヶ年計畫

（三）

錦州　加藤勘次

續いて水産關係につき錦州省切つての水産通である省公署志村技士より左の如き指示説明があつた

一、水産行政機關の整備

滿洲國には未だ漁業に關する法規なく從つて水産行政上支障も尠からず、一日も早く法規制定を希望してゐるものであるが、水族の蕃殖保護および漁業の秩序維持は最早遷延を許さない實情にあるため、中央政府においても近くこれ等の事項に關する法規を制定公布の機運にある由と聞いてゐるが關係法規公布の曉はこれが圓滑なる施行と目的達成のため、又水産業の指導監督をなさしむるため水産技術員の配置を見ることと思はれるが殊に從來、南滿三省の水産行政機關たりし營口水産局を水産試驗場に改組して水産行政の一部は省縣公署に移讓されるに決定したる今日、滿洲國最長の海岸線を有する錦州省においては從來兎角忘れられんとした水産業開發に力を注ぐべきは最緊要事と思料する

二、水産の奬勵並指導

而して水産開發の指導に當りてはまづ第一に從來の漁法漁具と河川、沿岸の狀況魚類の分布等を詳細に調査し、その地方に最も適合せる方法を以て指導改善をなすべきでこれがためには

イ、在來漁具の取捨選擇により漁撈法の向上を圖る

ロ、漁船の更新すべきものは速かにこれを實行する

ハ、貯藏設備並に輸送關係の改善を行ふ

ニ、生産物の取引助成

ホ、漁會の指導

ヘ、プランクトン（海洋中の浮遊生物にして魚類の餌となるもの）の分類、分布及海水の鹹度を研究して魚族を知る

ト、水産物の製造を助長する

の各項につき充分なる調査研究を行つた上實施に當るべきである、志村技士の所説の通り錦州省南部は渤海灣に面し豐富な魚族を有してゐるが沿岸漁民の殆んど全部が半農半漁を生業としてゐる者であつて而も尚且年産四百萬圓と推算される水産業を營んでゐる漁法は至つて原始的で海陸の設備等何等見るべきものもない狀態であるが、今回の産業計畫により久しい間、顧みられなかつた錦州省の水産業も漸く世に出る時機が到來した次第である

一、緬羊の奬勵

次いで省公署園田技佐より畜産關係につき左記各項の指示説明があつた

緬羊飼育の奬勵はまづ品種の改良を主眼として進まなくてはならない、それにはメリノー種及メリノー系改良、雜種を用ふることが最も手取早い方法と考へられるが、改良種の増殖については大要次の如き方法手段と施設が考へられる

イ、省立種羊場を設置し、原種及改良種羊の生産並に買上仔羊の育成を行ふ

ロ、各縣に縣立種畜場又は組合繁養場を設置し種羊の繁養、買上仔羊の育成を行ふ

ハ、貸付種緬羊の充實を圖り優良仔羊の買上げ、生産物需理の合理化により緬羊の飼育改良を奬勵す

ニ、共同牧野を設置し飼料作物の栽培を奬勵すること

ホ、緬羊傳染病の防遏に努めること

ヘ、既設緬羊合作社の内容、充實整備を期し未設置縣に對しこれが設置を行はしむること

ト、緬羊關係の技術指導員を省並に縣は勿論各種緬羊關係團體に配置して指導奬勵の徹底を期すること

二、養豚の奬勵

養豚の奬勵は單なる養豚に終ることなく寧ろ一歩を進めて豚の品種改良を目的に優良種豚を村公所又は村長、甲長等責任ある者に貸與して改良種豚の繁殖に萬全を期すると共に傳染病の豫防、防遏に當ると、その他緬羊奬勵におけること何等異なる所なし、以上で省公署側の指示事項を終つたが、引續き造林、農業組合鐵道沿線における愛護村問題につき縣技士より各種希望意見の開陳あつて十二日午後四時錦州省最初の産業技士會議は終了した（完）

新しき土目差して 自警村移民渡滿

230家族が近く東京出發

【奉天國通】本年度鐵道總局自警村移民二百三十家族四百六十名は、來る二十八日東京に集合、二十九日宮城を遙拜した上同日新しき土を目差して勇躍東京を出發、四月一日午前八時三十分奉天着、大村總局長より訓示をうけ三日午後より四日に亘つて各移民地に出發することゝなつてゐる各植民地の配置左の如し

地名	家族・人數
阿城	二十家族四十名
五家	二十家族四十名
白家	三十家族六十名
四家房	二十家族四十名
靠山屯	二十家族四十名
明城	二十家族四十名
東京城	廿五家族五十名
寧安	二十家族四十名
訥河	三十家族六十名
泡子	廿五家族五十名

蒙政部大臣一行 海拉爾着

【海拉爾國通】興安北省施政狀況視察および日滿軍慰問のため北上せる齊蒙政部大臣は山口人事科長ほか四名を帶同廿三日午後零時十二分着列車で着海、額省長、烏爾金司令官、伊藤參與官その他軍民有力者鄕軍、國婦會、各學校生徒等諸團體の出迎へをうけ同廿分コロン・ホテルに投宿、午後二時十分より省公署を巡視、省長以下職員に訓示の後午後四時十分ホテルに歸還、同六時より日滿官民百數十名を德厚福に招待して盛宴を張つた

蒙古邦品 市場究め 齊鐵寺井課長等歸海

【海拉爾國通】邊境蒙古の奥地に日本商品の販路を開發すべく零下卅度の嚴寒を衝いて去る十三日海拉爾を出發、三河地方の視察に上つた齊々哈爾鐵路局寺井殖産課長、滿鐵東蒙公司の一行は十日間にわたつてナラムトおよびヤクート交易市場を見學、日本商品の販路開拓研究をなし廿二日夜海拉爾に歸還した

二月末現在の 全滿金融合作社統計

二月末現在の全滿金融合作社業務統計左の如し

△負債

項目	數額
社數	一〇四
社員數	一四六、四九四
出資金	七七九、七〇〇、〇〇
諸準備金	五九八、〇八三、九八
政府貸下基本金	二、〇六〇、〇〇〇、〇〇
借入金	五、九九三、五〇〇、〇〇
預金及定期積金	七、八九六、二一九、一九
雜勘定	三〇五、三三六、八七
利益金	五七一、一三〇、二五
合計	一八、二〇四、八六〇、二九

△資産

項目	數額
未收出資金	五三〇、三三九、一七
貸付金	九、七九七、二四八、八六
管理金	一、四九四、九六九、〇〇
預金及郵便貯金	五、三三五、一一五、二五
雜勘定	五七一、六二〇、五九
損失金	二〇四、五三六、四一
現金	二八三、一五九、九一
合計	一八、二〇四、八六〇、二九

濱江省醫療施設 充實方針

【哈爾濱國通】濱江省公署では本年度より積極的に省内衛生施設の充實に乘出すことゝなり、案を練つてゐたが、このほど具體案を決定した、右によると三ヶ年繼續事業として省内各縣に縣立病院を設置し、これを中心に醫療機關の充實と民衆衛生思想の普及に資せんとするものでその要綱は

一、A級縣立病院
二、B級縣立病院
三、診療所
四、囑託診療所

A級縣立病院は各縣々公署所在地に設置する中央病院で、同病院には内科、外科、婦人科等あらゆる分科を完備せしめB級縣立病院は警察署所在地に設置し、診療所は現在の公醫に相當するもので、各保に設置し、囑託診療所は現在開業中の漢法醫を囑託として民衆醫療確立に第一線とし、右をもつて省内衛生對策の萬全を期することゝなり、本年度中に綏化、海倫等にA級縣立病院を新設し街村制度の實施と併行して各縣に及ぼし大體康德六年度中には右計畫を實施する豫定である

日滿實業協會總會に 朝鮮よりの提案

日鮮滿航空路の充實を要望

四月四日名古屋に於て開催の第五回日滿實業協會總會に新京より出席の支部會員新京藥品株式會社社長荒川長太郎氏電業副社長入江正太郎氏、大興公司董事川上喜川氏、商議會頭石崎廣治氏、同尾鷹理事瓦斯會社專務取締役白濱多次郎氏、滿洲炭鑛常任監事久保田忠吉氏、市商會理事長谷川鎧氏、交通會社支配人永井麗造氏、の諸氏は視察團一行と共に廿八日新京出發內地に向ふ事となつたが、朝鮮支部よりは內、鮮、滿の航空連絡充實に關し左の如き議案を提出する事となつた

朝鮮支部提出議案

內鮮滿を通ずる民間連絡航空路は其の規模施設共に不十分にして現下の需要を滿たすに足らざる實狀に在り當局は速に之が整備擴充を企うせられんことを望む

理由

現在運營せられつゝある內鮮滿民間連絡航空路は昭和四年開設せられたるものなるが新京、大連、新義州、京城、福岡、大阪に於て僅に一日一往復六人の旅客を輸送し得る小機體のみ運行するに過ぎず爲に旅客は往々搭乘の機會を失ふ場合あり且つ本航空路は名古屋、東京方面との連絡上にも亦不便少からず殊に其の中間幹線路に位する朝鮮內の飛行場は何れも其の設備未だ十分ならずして雨期及解氷期等に於ては屢々使用不可能に陷ることあるのみならず朝鮮內に一個の修理工場すら之を有せざる現狀に在り、今や日滿兩國の經濟關係は益々緊密の度を加へ從て內鮮滿の連絡交通量も頓に激增を來し鐵道並に船舶の加きは何れも鋭意之が處理に當りつゝあるの際本連絡航空路は舊態依然甚だ振はざるの現狀に在るは洵に遺憾とする所なり、當局は速に本連絡航空路を整備擴充すると共に地方支線の延長を計り、更に裏日本及北滿間を連絡する定期航空路を新設し以て日滿兩國經濟の向上發展に資せられんことを切望する所以なり

瓦房店の初雨

瓦房店の昨今は彼岸の中日前より特に暖氣加はり廿二日は早朝より大曇りであつたが午前十一時頃からしとしと小雨約二時間降つて町の塵をしづめたが瓦房店では初雨である

北鐵接收二周年を迎へて

哈市で盛大な慰靈祭

滿洲國鐵道史に大書さるべき北鐵接收を終へてこゝに意義ある二周年の記念日を迎へた廿三日午前九時よりハルビン鐵路局では接收記念式を擧行、式後周局長は鐵道クラブにおいて接收前後から今日にいたる鐵道從業員の殉職者慰靈祭を執行し地下に眠る殉職者の靈を心から慰めた（寫眞は鐵道クラブにおける哈鐵殉職者の慰靈祭）

昨年十二月中の 附屬地關東州人口動態

關東局調査による昭和十一年十二月中の關東州および南滿洲鐵道附屬地における人口動態の概要は左の通りである

△婚姻　婚姻數は四二二件一日平均二四件であつて人口千に對する割合は〇・二五件に當る、これを前月に比べると件數において五三三件、婚姻率において〇・三二件を減少した、つぎにこれを國籍別にみると內地人五九件、朝鮮人二件、滿洲人三六一件であつて總數の八割六分は滿洲人の婚姻である

△離婚　離婚數は一三件（孰れも關東州における滿洲人のみである）であつて人口一萬に對する割合は〇・〇七件に該る、これを前月の總數に較べると件數において六件、割合において〇・〇四件の減少である

△出生　出生數は二、九七一人であつて一日平均九六人となり、人口千に對する割合は一、七七人に該る、之を前月に較べると出生數において四七二人、出生率において〇・二八人を共に減少した

次にこれを國籍別にみると滿洲人最も多く二、三八二人であつて、總數の八割を占め、ついで內地人五三〇人（一割八分）半島人五九人（二分）である

△死亡　死亡數は一、四七六人であつて一日平均四八人となり、人口千に對する割合は〇・八八人に該る、之を前月に較べると死亡數において一四一人、死亡率において〇・〇八人の共に增加である

つぎにこれを國籍別にみると最も多いのは滿洲人の一一二九人であつて、總數の七割七分を占め、ついで內地人二八五人（一割九分）朝鮮人六〇人（四分）外國人二人（零分）である

△死產　死產數は六九人であつて、人口千につき〇・〇四人に當るこれを前月に較べると死產數において九人の增加である

△人口自然增加　出生は死亡を超過する、即ち自然增加數は一四九五人であつて、一日平均四八人となり、人口千に對する自然增加率は〇・八九人に當る、これを前月に較べると自然增加數において六一三人、增加率において〇・三七人を減少した

つぎに國籍別にその自然增加をみると內地人二四五人、滿洲人一、二五三人であつて、朝鮮人は一人、外國人は二人を減少、即ち出生よりも死亡が多かつたわけである、而して各その人口千に對する自然增加率をみると內地人〇・六六人、滿洲人〇・九八人に當り、滿洲人は實數および增加率共に最も多い

さらにこれを男女に分つと男六七八人、女八一七人であつて、女は男より一三九人多く女百につき男八三・〇人に當り、著しい女超過を示してゐる

家庭

世界一の大富豪は印度のナイザム王
三ヶ月もかゝつて財産目錄ヤット半分

カーネギイー・ロックフェラー扨てはフォード・コテイ等世界に大富豪大金滿家多しと雖も印度ハイデラバード王ナイザムに匹敵する者は、恐らく一人も存在しないのではなからうかと想像されてゐる何故世界第一の富豪と

決定的な折紙がつけられないで、單に想像されてゐるかの理由は、王の財産は全く未知數だからである、數へても數へても數へ切れぬ大財産で、正確に評價しようとすれば、恐らく男一匹一生涯の事業に値すると云はれてゐる。ハイデラバードとは南部印度の中央に位する謂はば王國で、勿論現在は英國の支配下にある事は言を俟たないが、こゝの酋長（王様）は代々「ナイザム」と云ふ稱號で呼ばれてゐる。現在の王はオスマン・アリ・カーン伯爵である。曾て英國人の侍從武官がナイザムの命を帶びて、

庫の中だけの財産目錄を製作しかけたことがあつたが、三ヶ月を經ても未だ半分整理出來なかつたと云ふのである。推して庫の大きさと財寶の豐富さを知ることが出來るではないか。彼の調査に依れば金貨と金塊だけの實際價格は大凡七億馬克に達してゐる。しかしこの庫に保藏されてゐる金貨は數百年前の古錢であるから、謂はば骨董品としての價値も亦莫大な譯である。七億馬克にはその評値價格は計算されてゐないのである。その他金屬や

寶石の數は文字通り庫を埋めるばかりでその價格四十億馬克を降らない。更に高價な各種骨董品類に至つては、到底想像を許さないものがあると云はれてゐる。斯くの如くナイザムは數代に亘つて途徹もなく莫大な固定財産を所有してゐるばかりではなく次から次と現ナマが入つて來てゐて、ます／＼殖える一方である古諺に「財寶を持つ者は亡びる」と云ふが、ナイザムだけには通用しない言葉である。と云ふのは銀行預金の利子が又莫大で、年額二百五十萬馬克と

査定されてゐる。その他伯爵といふ爵位で國家から受ける年金が又大きい。この年額六百五十萬馬克。結局ナイザムは一年間に九百萬馬克の收入を得てゐる勘定になる。これでは亡びようにも亡びられない譯だ。

それかあらぬか、歷代のハイデラバード王は毎夜就寢前に『神よこの收入の道の杜絶えんことを加護し給へ』と祈禱するのが家憲として傳へられてゐると云ふのである。その眞僞は兎に角としても、我々にもその氣持は判る。何故ならば若し收入の道が杜絶えた揚句、これらの

尨大な財寶が市場に賣買されたとしたらどうであらう。市場は大恐慌を來すに違ひない。と云ふのは世界の市場はこれらの財寶を取引するだけの資力を持たないからである。のみならず世界の金屬寶石類は一躍暴落して二足三文の價値になつて了ふに相違ないのである。家憲の一つとしてもう一つ面白いのは絶對に海外旅行してはならない事である。最近、現酋長オスマン・アチ・カーン伯爵はジョージ陛下の

戴冠式に出席するであらうと專らの噂が傳へられてゐるが、この家憲が嚴守される間は、それは單なるデマに終るに違ひない。しかもカーン伯爵は五十頭の象と三十五人のハレムの女性と三十人の從僕を從へ、船一隻借切りで渡英すると云ふのであるしかもこの家憲は嚴格に墨守され、カーン伯爵もその王子も未だ曾て海外旅行をされたことがない。

歐洲大戰當時ハイデラバード王は、他印度王族に魁けて英國を援助し、五百萬馬克を陸軍に二百五十萬馬克を潜水艦建造のために海軍に

獻金した事實もあつて、現今も大いに親英振りを發揮してゐるので、案外この家憲は現王カーン伯爵の代になつて破棄されないとも限らない。その時こそ世界一の大富豪ナイザム王の大名行列こそ天下の奇觀であらう。黄金のみが人生を幸福にするものではないが、げに持つべきものは金であり財寶である。

經濟的なお子様の洋服
△…既製品を買ふ時

最も經濟的にお求めになるには既製品を上手にお求めになることです。洋服屋さんやデパートで賣つてゐる

既製品は、大量につくりますので布地にしても附屬品にしても工賃にしても非常にお安くつくわけです。ところが註文になりますと、たゞこの一着の爲めに第一布地を裁ち、付屬品を集めますのでどうしても七割位お高くなります。それに子供服は大人の服と違つて、流行や好みがあるわけでなく、寸法もあまりぴつたりと身體に合はせる必要がありませんから、わざ／＼註文にするだけの效果がないわけです、それから、よく

お子様方のお洋服をお母様の手で新しくお仕立てになりますがこれもあまり經濟的でありませんそれから既製品を上手にお求めになるには、やはりお子さんの寸法より、少し大きめのものをお買ひになることです。そして、袖丈とか、身丈等を少し縫ひこんでおきます。

肩巾はそんなに違ひませんから、お召しになる時の寸法にしておいてもいゝし、胴廻りも少し大きくとも可笑しくありません。又、既製品はそのシーズンの終りには大變お安くなるものですから、この時にお求めになるとよろしいと思ひます。例へば冬物ですと唯今が最も安くなります。

今日の話題

△日本職業野球春季リーグ戰始まる
△日蓮上人佐渡の配所より鎌倉に歸る（文永十一年）
△伊達家の勇士片倉小十郎小田原征伐參加を主張し主家の順逆を說く（天正十八年）
△西鄕吉之助鹿兒島より大阪に入る（文久二年）
△ベートーヴェン八才で初舞臺に立つ（西暦一七七八年）

けふの番組
（M・T・O・Y 新京放送局）廿五日（木曜日）

ラヂオ

（朝）
七・三〇 ラヂオ體操・入港船のお知らせ（大連）
七・五〇 中等滿洲語講座（大連） 講師 秩父固太郎
八・一五 氣象通報・朝の音樂（大連）
八・四五 建國體操（東京）
九・三〇 經濟市況
一〇・〇〇 家庭講座（大連） 新らしき土に童話と童謠を求めて 鹿島鳴秋
一〇・二〇 料理獻立（奉天）
一〇・三〇 家庭メモ
一〇・四〇 經濟市況（大連・新京）
一一・三五 經濟市況（東京）
一一・四〇 經濟市況（東京）
一一・五九 時報（東京）

（晝）
〇・〇五 晝の演藝（レコード）
〇・四〇 ニュース（東京・新京）
一・〇〇 經濟市況（大連・新京）
三・〇〇 經濟市況（大連・新京）
三・五〇 經濟市況（東京）
四・〇〇 ニュース（東京・新京）
四・三〇 經濟市況（大連・新京）
五・二〇 ニュース（鮮語） 講演（鮮語） 氣候の變り目と結核の話 至誠京城病院長 姜
六・〇〇 子供の時間 東京 近世日本の英傑 德川吉宗（二） 脚色並演出 東京放送童話研究會 完

（夜）
六・二〇 コドモの新聞（東京） 村岡花子
六・二五 講演（福岡） 電氣界の今昔 九大總長工學博士 荒川文六
七・〇〇 ニュース（東京） ニュース・告知事項・番組豫告（新京）
七・三〇 全國青年ラヂオ辯論大會
八・三〇 男聲合唱（大阪） メンネルコール・セレスティナ 指揮 エフゲン・クレイン
一、菩提樹 シュバート作曲 ジルヘル編曲
二、三つの小薔薇 獨逸民謠 ジルヘル編曲
三、水車屋の別れ 獨逸民謠 シュミット編曲
四、夜の歌 ネーゲリ作曲
五、汝は吾れに近く在し給ふ バッハ作曲 ゲオルク・シューマン編曲
六、春を待つ シューベルト作曲
七、夜の讃歌 ベートーヴェン作曲
八・五〇 詩吟（大阪） 磯部賀堂
九・〇〇 物語（東京） さらば洋燈 額田六福作 星ひかる 近松里子
九・三〇 時報・ニュース（東京） ニュース・告知事項・氣象通報・番組豫告（新京）
一〇・〇〇 管絃樂（大連） 大連音樂協會管絃團 指揮 高津敏
一、序曲「金の一」 シュレッペグレール作曲
二、ペール・ギュントの組曲より オーゼの死 グリーク作曲
三、圓舞曲「四月の微笑」 デプーレ作曲
一〇・三〇 北滿の時間（哈爾濱）

詩吟
後八・五〇 大阪より 磯部賀堂

一、蟠龍吟 生田ひさし作
夜半の北風霄未だ酣ならず。朝來ヒヽとして步行難し。誰が麗の子弟ぞ同じく苦を凌ぐ 他日斯中に英才有らん。

二、勸學 陶淵明作
盛年重ねて來らず。一日再び晨難し。時に及んで當に勉勵すべし。歲月は人を待たず。

三、和氣淸麿公 成田松坡作
許さず萬來の尊をキュするを 神託を奏聞して妖コンを斥く 君臣の分定つて皇基立つ。天壤無窮一系存す。穢と呼んで奸邪顏色を變ず。淸を揚げて意氣乾坤を壓す。滿廷底事ぞと股栗を生ず、遠謫妨げず鄕の魂を奪ふを。開闢以來大節を贈る。盡忠踏的鴻恩に答ふ精華煥發靑史に輝く。公は是れ國體明徵の源。

全國青年ラヂオ辯論大會
（〇三・七後）

恒例の全國青年ラヂオ辯論大會は愈よ今夜七時半より開催されることになつた。出場する選手は孰れも去る二月二十八日各中央放送局に於て擧行した北海道、東北、關東、信越、東海北陸、近畿、四國、中國、九州、朝鮮、臺灣、（朝鮮、臺灣は今年新たに參加）各地方豫選大會に多數の競爭者を破つて入選した選り抜きの十一代表青年で皆眞摯な熱辯家揃ひである。なほ本大會は文部次官河原春作、大日本聯合青年團理事長香坂昌康、醫學博士楠本長三郎、丸山鶴吉、高島米峰、日本放送協會會長小森七郎、同常務理事中山龍次の七氏が審査に當り、優勝者を決定、優勝者には文部大臣杯が授與されることになつてゐる。第一回は北海道代表渡邊昇君、第二回は關東信越代表稻子信君、第三回は近畿四國代表松田市郎君が各優勝文相杯を獲得してゐるが、本第四回は果して何人がこの榮冠を得るか。審査の結果は直ちに九時半のニュース時間に於て發表される豫定である

一、躍進北海道の人柱たらん（旭川）
北海道代表 多田久
多田君は北海道野付牛町西部青年團員で農業に從事
遙か北海の果より一天萬乘の大君在します帝都の空を仰ぎ大君の彌榮と祖國日本の興隆を祈り奉り孜々營々鄕土の更生に若き生命を捧げ躍進北海道の人柱たらんとの堅き決意に燃えてゐる我等である。臨終に際し母が私に對して最後に遺した言葉「私を是非裏の畑に埋めてお前はいつまでもこの土地を離れないでゐて下さい」この遺言こそ荒廢せんとする鄕土に私を力強くだきしめてゐてくれるのである。

二、戰鬪的精神を喚起せよ（仙臺）
東北代表 村山裕
村山君は仙臺青葉青年團員で商業に從事
戰鬪的精神とは一體如何なる事をいふか、それは即ち自分の希望に對し金剛不壞の正義觀に立脚して積極的にその目的遂行に邁進する不屈不撓の精神をいふのである。輝かしき明日への希望に燃えて各自の修養に勵み各自の職業に全力を傾注するときこの戰鬪的精神を大いに喚起して日日の仕事に打勝つ樣努力する。斯くして得たる日日の勝利こそは最後の勝利を獲得する原動力なりと信じられる。（東京）

三、鄕土の偉人武田機山公を偲ぶ
關東信越代表 福田健太郎
福田君は甲府市富士川青年學校生徒で商業に從事
私は甲斐の國人として鄕土の生んだ古今の英雄武田機山公について語つてみたいと思ふ。機山公は一派の學者から甚だ惡くいはれてゐるのであるが、私は公の種々の業蹟から考へて公は戰國時代に於ける平凡ならざる手腕識見世にすぐれた武將であつたと信ずるのである。唯遺憾であるのは公が比較的若く即ち五十三歲で薨じてゐることであつて今少し長生しておれば必ず中央に爲す事あつたと思ふのである。（名古屋）

四、職業戰線の使命
東海北陸代表 河井淸吾
河井君は愛知縣古知野町青年團で職業は染色職
諸君、諸君は國に一朝有事の秋來らんか元寇の英雄或は肉彈三勇士に勝るとも劣らざる行動をとらるることを信じて疑はぬ。併し各々日常生活を反省して見るとき我々は果して陛下の赤子、忠良なる臣民の一人として誠をつくしてゐるであらうか。教育家は教鞭を軍刀とも想ひ勞働者はハンマを銃とも思ひて、その一振一擊に眞劍の力が溢るる時こそ祖國日本の黎明を期して待つべきものであるのではなからうか。（大阪）

五、私の職場から
近畿四國代表 吉川正一
吉川君は奈良市青年團員で職業は表具職
私は奈良の町外れで働く貧しい職人である。學校を卒へ社會への一步を踏み出した當時學友達の華々しい門出に比して餘りにも空しい自己の職業の貧しさに不滿であつたが奈良の裏山に登つた或る日の體驗は自分の天職の尊さを充分に自覺せしめてくれた。（廣島）

六、雄辯の魂を見つめて
中國代表 柏原作穗
柏原君は廣島縣豐田郡南生口村青年團理事で農業に從事
青年辯論の目的は大雄辯家たる爲や辯護士たるためや政治家たる爲の修養ではない農村にあつては農村更生に導き漁村にあつては漁村救濟に導く職場の指導者となる修養のためにするのが青年辯論の使命ではなからうか。嘗ての私は口には農村更生を鄕土愛を論じつゝも既に魂は土の子としての天の使命を忘れんとしてゐたのであるが、ある時父の與へた心からなる忠告は漸くにして私を覺醒さしてくれたのであつた。（鹿兒島）

七、農村青年の使命
九州代表 大衛宗被
大衛君は宮崎縣飫肥町青年團員で農業に從事
今や全國農村は着々更生の途をたどりつゝあるのであるがこの浮び行く農村を雙肩に擔つて立ち行かねばならない我等農村青年に果して愛國愛農の信念があり勞働に對する感激と堅忍不拔の精神を持つてゐるであらうか、ネオンサインの都會にあこがれることなく粗衣粗食に甘んじ農村をより更生へと向上すること、是こそ我等農村青年としての尊い使命であり重大なる責務ではなからうか。（京都）

八、この汗この成果
近畿四國代表 山本林三
山本君は京都府宇治町青年團員で農業に從事す
昨年夏、私は自己の鄕土にある巨椋池の開墾に從事したそのときの汗みどろの難行苦行の體驗に於て働くことの尊さを如實に知り數々の教訓を與へられたのであるが、それらの體驗を通じての現在の心境を語りたいと思ふ。（釜山）

九、巷に充つる光
朝鮮代表 古西末雄
古西君は朝鮮釜山府洲岬青年團員で總督府水產試驗場に勤務
私は嘗て一青年團員として街頭に義捐金募集に立つた時圖らずも騷擾雜踏の巷から私の魂をうつ幾多の感動すべき事實を拾つたのであつた。殊に貧しき姿の一老婆の投じた白銅一枚に崇高な感激を覺え日頃醜惡な社會相に激しい嫌惡と憤りを覺えてゐた私に明朗なる光といひ知れぬ力強さを與へてくれたのであつた。（臺北）

十、臺灣より叫ぶ
臺灣代表 大坂六三郎
大坂君は臺北市旭青年訓練所生徒
帝國南進の礎石、國防の第一線にある吾々臺灣に於ける青年に確固不拔の日本の精神を堅持し、青年の意氣と熱とを以て國策に殉じ、皇運の扶翼に精進せんとしてゐる覺悟を述べてみたいと思ふ。（東京）

十一、自己の職分を生かせ
關東信越代表 酒井善太郎
酒井君は茨城縣新治郡眞鍋町青年團副支部長、職業は郵便局員
境遇に對する不滿を淸掃して明朗に働く青年、自覺を持つ青年こそ明日の日本を約束し、躍進日本に拍車をかける國の力である。私は現在かかる信念の下に郵便局の一事務員たる自己の職業に邁進してゐるのである。併しこの信念を得るまでには如何に懷疑の念になやんだことか私は自分の更生の有樣を述べて諸子の批判を仰ぎたい。

生活樣式の改善に就て（下）
川本榮次郎

D、先づ住居より疊を排擊せよ

椅子卓子式生活が現代の文化生活上最上のものであることは最早試驗時代をすぎた官廳、大會社は元より、僻陬の地にある村役場まで、椅子卓子を使つてゐる、また服裝の方から見ても、活動的人物は勿論、安月給取りの吾々の家庭の者でも、洋裝をするものがあるやうになつた

若し夫れ、現在の日本住宅から疊を排除したら、恐くは背物の委は忽ちのうちに影を沒するであらう

今疊の害毒を列擧して見れば

一、疊は常にあらゆる塵を吸込みて其の裏面に蓄植し、細菌の最良培養場となり、掃けども僅かに其の表面を淸むるにすぎない

二、吾人の睡眠時には鼻口に近き疊中の塵を知らず識らずのうちに吸込むこと、なる、之れ日本が世界第一の肺病患者國たる所以である

三、一寸物忘れをして外出する場合、夫を取るためには折角履いた靴を又ぬいだり履いたりせねばならぬ

四、居住者に偸安、無精なる習性を附與して、活動的能率を殺ぐことが多い

五、交通機關の發展しない、滿蒙の移民地などでは、其の、補給が困難なるのみならず、之が修繕に當つては多數邦人の居住する都市のみにしか居ない職工を呼ばねば修繕することが出來ぬ

六、坐居生活は、保健體育上からも好しくない

七、滿洲の如き密閉せる室內にありては就寢前の掃除により室內空氣は攪亂汚染せらるゝのみならず、床面に直接就寢する爲め床下の寒冷なる空氣は居住者を惱ますこと多し、等々

されば滿洲醫大の久保博士の如きも、「疊は塵埃と煤煙と微細なる汚物を百パーセント吸收する好箇の機關であり之等を不休的に吾々の肺臟に吸收せしめるポンプである」と云つて疊を排擊してゐる

吾人の生活を快適明朗ならしむるには何を措いても疊を排除せねばならぬ

在滿官民建築機關の主腦部諸君よ、卿等須らく吾人の說に耳を借し、其の住居建築の設計々畫の上に一顧の勞を惜み給はざらんことを

E、「キモノ」より蟬脫せよ

試みに新興滿洲國々都の街上を彷徨する日本婦人の服裝を見ずや

嚴寒零下三十幾度、肌をつんざく朔風に、裾もあらはなる大根脚よ

炎熱ペーブメントのアスファルトを溶かす大同大街を、暑苦しき丸帶をぐるぐる卷きつけて汗をふき／＼ゆく後姿よ

これ豈東亞の盟主を誇る大和民族の現代風俗として恥ぢざるものなりや

活動を妨ぐる長き袖、步行をさまたぐる裾、幾重にもぐるぐる卷付くる帶、誰か其の土地錯誤的服裝たるを悟らざるものぞ

今日本婦人の服裝と滿洲婦人の服裝とを比較するに、我れの必要以上の材料を使用して腹のあたりに、態々つまみ上げてまで着用せるに對し、彼の其の三分の一にも足らぬ材料を以て、僅かに袵を以て其の締まりをなしつゝ、輕快にして楚々たる風姿を表現したる、其の優劣蓋し三歲の兒童と雖も判別するに苦しまざるべし

かく云へばとて、吾人は決して支那服を現代の理想的服裝なりとして讚美するものにあらず、只例を支那服に取りたるのみ

之を要するに、我が國のキモノは、骨董的、遊戲的趣味を滿足せしむるには、或は可なるべし、シカも決して之を現代の活社會に適したる服裝なりと斷ずること能はざる也

殊にキモノは、其の地質の結果上、垢のつき易きこと、裾袖の汚れ易きこと、洗張仕立直しを屢々要し、地質によりては、簡單に洗濯の出來ざること、滿洲の如き極寒地に用ふるに適せざること等、其の缺點枚擧に遑あらざるべし

而かも地質を着るにあらずして、寧ろ柄を着るの觀ある婦人の着物は、幾枚ものお變りを要し、訪問用、儀式用とのまで、用意せざるべからざる等、其の不經濟にして活動的ならざる點多きのみならず職業婦人の如きは、服裝の二重調製を餘儀なくせられ、國民生活の冗費、決して鮮少なりと云ふべからず

之れ等の生活費を節して、緊要なる精神生活を豐かならしむることは、國家社會の向上發展の上に缺くべからざる乞緊事なりと謂ふべし

F、米食を排して國際的大小麥粉を用ひよ

古來大和民族は、瑞穗の國と云ふて、米を尊重し之を主食として來た處が世界の大部分の國では、パン等のやうな小麥粉製の食物を用ひてゐる關係上 米は商品としての共通性に乏しいから、政府は米價調節機關を作り、非常なる國費と手數を背負つてゐる、米が取れすぎれば、減反して收穫を減じ、少なければ大切な國費を拂つて買込むとか或は澤山な國費を費して米を死藏し乍ら、一方細民の生活費を釣上げてゐると云ふやうな矛盾した政策に陷るやうなことがないでもない、且つ米食はどうしても、多食癖がつき易く、爲めに胃擴張患者を誘發し、從つて攝取したカロリーの割に、吸收せられる量が少なく、腹の中を素通りする率が多い

殊に在滿邦人は東洋隨一の小麥の產地たる滿蒙の地へ來てまで米食に偏してゐる關係上、食物それ自身の値の外に高い運搬賃まで拂つて內地から取寄せて生活してゆかねばならぬ、且つ米を炊くには相當の時間と技術を要し、腐敗し易き關係上炊き置きが出來ぬ上に、食後の跡片づけにも器物の掃除、乾燥等少なからぬ手數がかゝる、之を若しパン食に革むれば作り置きが出來るから、僅かの時間で食事を了ることが出來るし、米食に依る脚氣患者を減じ、消化吸收し易いから、能率的にカロリーを攝取することが出來る譯である、殊に世界共通的食料であるから何處へ行つても容易に求めることが出來、米價調節機關なんて云ふ無駄なものもいらなくなると思ふ

尙生活費を輕減するのには鄕に入つては鄕に從ひ、現地產の食料で、現地人の料理法を究めて、それに慣れねばならぬ、徒らに內地延長主義を取り、凡てを內地から取よせてやつて行かうとするから、在滿邦人の生活費が彌が上にも高むのである、日系官吏の四五十圓かゝる生活程度の費用を、滿人なれば半分位の生活費で充分やつてゆくのである、例へば榮の煮炊きの如きも、原價の倍位もかゝる味噌醬油を內地から送らすよりは滿人や歐米人のやうに、大概のものは鹽のみを使つて味を加減することにすれば、非常な經費節減となる、鹽のみで味をつける西洋料理や、支那料理が日本人の口に會はぬと云ふことをまだ聞かないのを見ても、物事はなんでも馴れると云ふことが最も肝心なることである

むすび

文化が進み、交通機關が完備するに從つて、各國の交渉が繁くなり、彼此相通じ、最後には如何なる特異性を有する民族も、國際的風潮に抗することは出來ず、國際的に進化してゆくより仕方があるまい、我が大和民族の生活樣式の如きも、國粹主義者の好むと好まざるとに拘らず、世界共通的となつてゆくことは自明の理である

吾人は我が大和民族が其の非衞生的にして非能率的、不經濟にして非文化的なる生活樣式を淸算して、快適明朗なる國際的生活樣式と合流して進み行かれんことを切望してやまない（了）

物語（電氣週間記念）さらば洋燈
（東京）後九時
星ひかる、近松里子出演

三月二十日から二十六日迄の一週間を毎年電氣週間として、電氣のより一層の普及に努めてゐるが、今年はあたかも明治十一年三月二十五日我邦に於て初めて「電燈」が點ぜられてより六十年の記念すべき年に當る原作を額田六福氏に特に依賴し、日活のスター星ひかる、近松里子の兩君之を熱演してこの「電燈」の誕生を祝福する

洋燈商、開進堂はこの界隈で尤も繁昌してゐる店の一つである。

元は行燈屋であつたが、利口な女房のおきわは、洋燈の將來性を見拔いて、良人を初め親類一同の大反對を押切つてランプ商に轉じたのが、大當りをとつたのである。彼女にとつては、實に大きな誇であつたのである。

ある日、見馴れぬ男が、主人の今造の依賴だと云つて、電燈の引込み線の工事にやつてくる。おきわは、それについて訊くと、工夫は、いろいろと電燈についての說明をするその中に工事が終つて工夫はかへる。

おきわは蟲が納らぬ。洋燈萬能を信じてゐる彼女は、云はゞ商賣仇の電燈なんか引込んで、どうする量見だらう……いきまいてゐる處に、亭主の今造が戾つて來るので當然一悶着が起る。今造は電燈の將來性を見拔いて、將來は洋燈は廢止されて仕舞ふであらうと云ひ今の中に率先して電燈器具店に代らうと云ふ併し、洋燈を絕對と信じてゐる女房け、その取扱ひの輕便さや、何かを主張して讓らない。遂に夫婦喧嘩になる。

やがて電燈がつく。皆々流石に驚く。と女房はランプをつけるその光の方が强大なので、皆又二度吃驚する。女房は「どんなもんだい」と威張る。

と、亭主は別な球をつけると忽ちランプの光を奪つて仕舞ふので、女房は口惜しがつて「その代り表をさげてあるけまい」と外へ出る亭主は「そんな事だつて今に出來らあ」と云ふ。女房は「今出來まい」と威張る時一陣の强風が來て、ランプは忽ち消えて仕舞ふ「どうだい」と亭主は鼻をうごめかす。女房も負けないで「電燈だつて風が吹けば消える」と云ふだん／＼風が吹きつのるが、灯は依然としてかゞやくので、亭主は鼻高々でゐると、忽然として之れが消える。「それ見ろ」と女房が又威張る。がそれは小僧がいたずらにスヰッチをいぢくつたからで、亭主が直すと、再び元の通りに輝くのでさすがの女房も我を折つて「電燈器具商にならう」と云ふ。亭主はよろこんで「こんどはおれの發意だ」と云ふ。女房は「贊成したのは私だ」と云ふ。又喧嘩になりさうになる。大家さんが「どつちがさきでも、商賣繁昌すればいゝだらう」と云ふので女房もあやまる。亭主も「いやこれは姙娠中だから氣がたかぶつてゐるんです」と折れる。大家さんもよろこんで「ぢや男の子を生んで電氣の技師にするか」と、小僧がすかさず「女だつたらおでん屋にします」

學藝

プロ文學の將來

OPQ

今日わが國において、プロレタリア文學又は、文學にあらはれたプロレタリア的要素について語らうとすれば、何人も、一體今日の「プロレタリア文學次」がどの程度のプロレタリア性をもつてゐるか、その、プロレタリ性とはどんなもので、又それが作家の實生活とどんな關係をもつてゐるかを最初に反省するやうな習慣になつてゐる

□

人々が言ふ如く、事實、今日のプロレタリア文學は、その政治性思想性において甚だしく制限され、且つ集團性を失つてプロレタリア作家達の私的な小説、または現代に對しあまり鋭い意味をもたぬ回顧小説や歴史小説の種類である。このやうな點でむかしと著しく異つてゐる、むかしはテーマの社會的積極性といふ標語が集團的にかゝげられたが、いまはそれを支へるものがない。これは明かにプロレタリア文學にとつての、喪失にはちがひない、又それがプロレタリア文學が今が一番不振と言はれでる理由でもある、今日「プロレタリア文學」と呼ばれてゐる作品は甚だしい制約や妥協に於てではあるが尚そのテーマにあらはれた作家の性質において「プロレタリア性」が保有され、讀者及びジャーナリズムがそれを迎へてゐることは事實である。では今日の文學における「プロレタリア性」とは如何なるものであるか、單に往時のプロレタリア文學の階級性が委縮され、去勢され、稀薄化されたものに過ぎなりのであらうか。若しさうであるとすれば今日のプロレタリア文學ほどみじめなものはない。それは時代の聰の下で僅かに餘喘を保つてゐるといふことなのだから、將來に向つて何らの發展性もなく明日は息の根が絶えてしまうといふことになるか果してさうであらうか。成程さういふ慘めさにされた半面があることは明白だがそれと共に、苦しい時代にしてははじめて嘗め得た經驗をも身につけはじめてゐる、と斷言し得る半面がある。尤も私はそれが文學の新しい特徴として既に立派に咲き出てゐるといふわけではない。たゞしそこに私は將來への發展性を豫期するといふのである。それは何かといふと、極平凡なことであるが第一には、プロレタリア文學にとつて最初にも最後にも必要な、「民衆への愛」が、恐らく作家の内心に於ては謙虚な態度で深められ得るやうになつたといふことである。民衆への愛などと言へば考へやうによつては、如何にも齒の浮くやうな言葉であるが、實際の生活勞苦の中でこのことを考へないものは、如何に思想的觀念的に「信條」をもち、ポーズを作らうとも結局エゴイストにすぎないので、尊敬するに足らない。

うぢ虫の聲

泉芳雄

國旗の氾濫にうもれ　蒼白な人間魂のどよめき　生きる忍從の日を强ひられる

×

祖國への强い愛著も焦々しい憤りにかき消され　せめてこの夜をわめきちらかす

×

赤い花白いオンナ　ふみつぶし立ち向ふ人間の圖太いうめき聲　黒壁の中密議がかくされる

×

ふみにじられた魂の吐息がムッと襲ひかゝる　白い雲の潔さがたまらない

×

戰鬪機　爆音がうなつてゐる街地べた這ふてゐるうぢ虫の呼吸がふつとゝぎれかゝる

×

蒼くふくれた頰に眠る女と子ら奥地へ　奥地へ　丸るい膝にある繪本も伏せられて

×

婦人病棟の窓　ハーモニカを吹く女　もう一つの顔がゲラゲラと笑ふ

×

姙婦のたえだえな肌の呼吸　おしつぶし執こくセックスの花札　まきちらす男タチ

×

子を毛布にかゝへこんだ美粧院の女　季節の哀音は明るい鏡の中でゆれながれる

淺春

池戸五穂

春をあさみ家居の窓ゆ照りなごむ陽さし溫けきにい出立ちにけり

この街のここの花屋のシネラリアむらさきいよゝ濃やかに咲く

この花は君と連れ立ちあがなふといまもかはらず我の夢ごと

新人逆轉

―湯淺克衛「冠婚葬祭」―

湯淺克衛の「冠婚葬祭」（文藝四月號）は、或る戀愛の發端から女の死によるその終結までの記錄として相當面白く讀める作品ではあつた。先づ女が家出して男の許に奔り後を逐ふて來た女の父と男が向ひ合つてゐる場面から始まつて、物語は引き返し戀愛の發生から成長が語られる、作者が力を入れてゐるのは、このやうな現代の若者が戀愛をする場合に面する日本の「家」といふものとの交渉であるやうであゐ、それがいはば〝冠婚葬祭〟といふやうな形式となつて實際生活に位置を占めるといふ題名の寓意でもあらう。

だが讀者は、この作の示す限りむしろこれらの男女の持つてゐる情緒的なものに心を惹かれるであらう。「家」といふもののもこのリリシズムの煙幕にこの作品では蔽はれてしまつてゐる。

かくて、これはいかにもふるい小説、大正初期の頃にでも在つたであらうやうに思へる作、と斷ぜざるを得ぬひと時の「新人」のこの逆轉は奇とすべき現象である。（川内堯）

國都吟社例會

「廣告」宮脇西猿子選

廣告か尋ねる家の的になり　龍峰
廣告を出して新聞取り始め　三休
廣告の戰線ラヂオまでを鳴り　泥柳
ストックへ筆太に書く新荷着　萍綠
廣告を出して客來る事に決め　三休
廣告は時の流れを組んで書き　小女郎
廣告を裏から見れば枠ばかり　木耳
產業の廣告簡潔意味深長　三休
商戰の苦鬪廣告で讀まされる　休

廣告の電話に假名が振つてあり　泥柳
チンドン屋賣る氣でもない午下り　没法子
お上りの垣根が出來るマネキン孃　泥柳
美給募集鏡へ見入る二十四、五　笑生
財百萬の愛情ありに女の眼　小女郎
廣告を見て來た男ふれ廻り　曉村
廣告の餘白にもある近代感　小山
新聞の求人欄へ今日も暮れ　井砂緒
廣告の文句に迫る春の色　曉村
東邊道宿壁紙に見るグリコ　木耳　没法千

（東邊道とは匪賊の多い土地の名）

アドバルン軍需景氣も吸ふつもり　曉村
廣告はたゞで送ると書いてあり　喜貫坊
廣告に期待をかけた閉店日　唯然
立たされてバスの廣告見直され　左門
廣告は春々讚えて柄を褒め　井砂緒
裏口へ塗つた大家のあばた面　笑生
廣告が隣を誘ふ藏ざらへ　七容　萍綠
廣告欄仕事の欲しい女居る　小女郎
見直して廣告ビラで焚きつけ

三面で廣告にするいゝ頭腦　休
廣告の巧さ廣告だと云はれ　萍綠
廣告の新譜唄つて留守を居る　勝美
失業苦廣告欄に眼が馴れる　井砂緒
匿名の早く歸れも親心　一風

人位
廣告の漫畫うつかり讀ませられ　曉村

地位
隱し字が特に目をひく廣告塔　喜貫坊

天位
農櫻の立看板に雪が降り　唯然

軸

川柳募集吟

編輯局選

いさゝかは醉にまどはしいさゝかは歌にかこつけつひにかも疲れ果てたゐ我の青春

もの言はぬ魚と住みにき哀しみは鏡にむかふこれの表情

君と住まゆ春まだ淺し昨日今日冬の名殘れる雪をこもらふ

一、雜吟十句
一、課題
1、「苦勞」
生活の中の苦勞、生活と川柳、こんなことを考へますと隨分よい句が期待出來ます
『干に足袋を穿かす苦勞が妻にあり』
2、「階級」
家庭に於ける苦勞の一つ
社界は階級制度にて保持されてゐる生活の中に私等の感じる階級意識は
『店員に階級がある飯の順』
先輩の句の中に斯うした階級制度の見方があります
3、「正直」
馬鹿正直などゝ申しますが正直の頭に神宿るとも申し川柳の見方は又變つた方面にあると思ひます
『正直だからさと短氣なくさめる』
等の句があります
一、〆切四月十日
一、宛名慈光街滿日會館松尾小女郎

「諷詠集」の紹介

白菊小學校では今回會誌「しらぎく」兒童の「自由研究錄」及び諷詠集を出した。

昭和十一年一月以降、繼續されて來た毎月集への投稿それは極めて夥しい數にあがつたことであらう、さうした多數の中から其の一割とかもつと少い率のものが月々採錄され、やがて一ケ年を過ぎて此の諷詠集となつたのである

右は編輯後記の抄書であるがそれでも百十數頁の尨大なもので、兒童の作品（詩・歌・句）を春夏秋冬別に分類し先生のを添へてある。一つの方向、型を押し付けずに思ひ〳〵に歌つてゐるのは危くなくていゝ。これは大變大切なことであつて、大人の意慾を兒童の眼にチラつかせては不可ない。

表紙の好みや諷詠集といふ表題は固たすぎて兒童本位でない憾みがある（寒六郎）

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△新京（三月號）

△今月から菊判に改められたそれとともに「文藝春秋」的な行き方をしやうとの企てがかなり效果を現はしてゐるのが認められるが幾らか間隙も感ぜられる、韓雲階・中野琥逸氏らの「建國當時の想出を語る」「體育を語る座談會」筒井潔氏の「鬮正より」木曾川徹氏の創作「雨に漏れたキッス」などは摘記して置いていゝであらう（新京祝町二ノ四新京社、三十錢）

△八島（第四號）

明日校長の「新入學について」その他新入學生徒を持つ親たちへの參考となるやうなものを盛つた四六倍判十頁の印刷物（八島小學校）

△滿洲評論（三月二十日號）

時評三篇「對支政策は轉換するか」「滿洲國生命保險事業の基礎的不安」「伍堂商工相の滿洲認識」岸田英治「滿洲國外務機構擴充論」內ケ崎虔二郎「滿洲農業移民政策の諸問題」英煙「中國經濟の好轉的現象に對する若干の檢討」等（大連市大廣場東拓ビル、滿洲評論社、十五錢）

△モナミ（四月號）

投書作品で滿された雜誌である、大連から須已耶董といふ人が「穢感」と題する短篇を出してゐるが題材だけを投げ出したやうな作である、この雜誌全體に質的な向上を心掛ける要があらう（東京市京橋區銀座五ノ三、千草書房、二十五錢）

△省政彙覽、奉天省篇

滿洲國中最重要の地位を占むる奉天省の現狀について記した本篇は菊判六百五十餘頁に及ぶ大册となつてゐる、行政、產業、文教等の各方野に亘つての同省の實態は遺憾なくこゝに記錄されてゐる（國務院總務廳情報處）

△綠十字（三月號）

小松雄吉「小學校に於ける結核問題」遠藤博士「多の北滿旅行、一」その他保健關係のニュースを盛つたリーフレット（大連市小平島保養院內、綠十字會、二錢）

△鶴（十四號）

この輯では井上麟二氏の作品が注目された瀧口武士氏は近來おとなしい境地にしづかにうたつてゐるやうである、小池亮夫氏の「谷を這ふ」は相當力のこもつた作と思はれた（大連市須磨町五二、八木橋雄次郎氏發行、二十錢）

△滿洲鑛業協會會報

康德二年度新京鑛業監督署管內鑛業の概況、滿洲國產金增產五ケ年計畫、地磁氣による鑛鑛の探査法に就てほか統計、法規、鑛業時報協會會報等を揭載（新京大同大街大興ビル內、滿洲鑛業協會、五角）

△大吉林（三月號）

建國五周年記念號として集めた數篇と建國當時を語る座談會記事、その他吉林方面の種々のニュースを盛つて「第二の故鄕吉林を愛護する」といふ氣持を充溢させてゐる（吉林市大東門裡大吉林社、三十錢）

此靈藥の出現に依つて天下の皮膚病は根絶

表皮眞皮を通過滲透して内部に深く匿れたる病根を殲滅驅逐して、きれいな皮膚、爽快な氣分を得られる新しい藥の發見

皮膚チヤージー

どんな小さな皮膚面の異變でも顯微鏡でのぞいて見れば、恐ろしい姿のバイキンや寄生虫の夥しいので驚くのです。ましで「痒い」「痛い」といふ程度になれば、バイキンの數は極めて多く、皮膚病も相當に進んで居るものと見なければなりません。

◇ ◇ ◇

皮膚の表面に附着したバイキンは、極めて小さな間隙から、中へ中へと侵入して、眞皮の内部で繁殖します。眞皮の内部には神經が通つて居ます。「痒い」と感ずるのは、眞皮が犯されて、神經に刺戟を與へるからです。

◇ ◇ ◇

こんな時に、一時の氣休め藥を外部から少々位塗つても、堅い角質の表皮に妨げられて、バイキンには打擊を與へる事は出來ません。又、強い殺菌劑を無理に塗布すれば、皮膚組織細胞を破壞し、神經を過度に刺戟するので、病勢は却つて惡化します。

◇ ◇ ◇

眞皮の[illegible]い所で生活するバイキンを殺して、皮膚病を治すには

第一 偉大な殺菌力がなければならぬ事は勿論です。

第二 其藥が皮膚の内部深い所まで進むこと、つまり滲透性が強くなければなりません。

第三 刺戟性が無く、當りの軟かな藥でなくてはなりません。

第四 色がつかず、臭氣が無くベタつかぬ藥でなくてはなりません。

是等の條件が一つでも缺けたものは、完全な皮膚病藥の價値はなく、この條件を全部備へたものは皮膚チヤージです。

◇ ◇ ◇

識者が「皮膚チヤージの出現によつて、遠からず總ての皮膚病が根絶されるであらう」と稱へるのも道理のあることです。

皮膚チヤージ適應症

ムズガユキ皮膚病一切 痒疹、水虫、頑癬 陰部癬、汗疹、糖粃疹 面皰、吹出物、毒虫害

藥價

三十錢、五十錢、一圓、二圓、三圓
全身用 五圓

特言

皮膚チヤージは理論は高遠でありますが、使用法は簡單で藥液を筆で塗るか、又は綿で患部へ擦り込めば宜しいのです。

本舗 株式會社 山崎帝國堂 東京市神田區花房町

滿洲代理店 日本賣藥株式會社 大連市浪速町 奉天市加茂町 哈爾賓市八站南馬路

皮膚内部深く棲む 黴菌 寄生蟲 バクテリア殺虫す 滲透療法

皮膚チヤージ

一ツケでかゆみとまる

不汚不痛 滲透し早く能く効く最新劑

適應症

ムズガユキ皮膚病。みづ虫。たむしいんきん。あせも。はたけ。にきび蚤。蚊。蜂。南京虫。其他毒虫の害顏のアレ。ボツ〱吹出物を治す

定價

三十錢 五十錢 壹圓 二圓 三圓 全身用 金五圓

惡質の金融業者に 斷乎、鐵鎚を下す
過渡的狀態に乘ずる惡手段 關東局、嚴重取締り

所謂金融ブローカーや高利貸に類する惡質金融業者の跋扈は最近著しいものがあり、過般實施せられた銀行統制による小口金融の過渡的不圓滑に乘じて悪辣なる手段を弄し被融通者が窮乏と智慮淺薄の上に無經驗の爲彼等一流の巧妙なるわなに陷り、不當利得を占められてゐる、右の實情に鑑み關東局ではこれ等業者の跋扈は各種社會惡を醞釀するのみならず延いては治安上におよぼす影響大なるものありとしこの方面の取締を嚴にし目に餘るものはどしどしこれを剔抉して一大鐵鎚を下すやう廿四日關東州廳警務部、各警察署宛指令を發した、なほ新京においても內偵の結果相當悪辣な業者のあることが判明してゐるのでこの機會に大鐵槌が下されるものとみられる

遊覽バス 廿八日試乘會

新京交通會社では既報の通り來る一日から新京遊覽バスの運轉營業を開始するが、それにさき立ち來る二十八日觀光協會と合同主催で試乘會を實施する、一行は同日午前九時驛前を出發、觀光コースを約三時間に亘つて試乘し終つて大興ビル食堂で批評會をなす

野犬狩り 四月一日から附屬地一圓に

新京署では衞生係が主となり外勤の應援を得て四月一日から三十日迄附屬地一圓長期間に亘り野犬狩りを行ふ、野犬の徹底的撲滅を期するため繫留してないものは全部撲殺する計畫であるから飼犬は必ず繫留して貰ひ度いと

雪て各列車遲延

國都を中心に北滿一帶を襲ふた時はづれの大吹雪のため逆京、京濱、京圖線各鐵道從事員は除雪、運轉、旅客取扱に萬遺漏なきやう努力した結果ダイヤの大狂ひも演ぜず只二十四日朝の列車が遲れた外に午後三時着大連からハルビンゆき列車が二十分遲着發、同日午後四時二十分着ハルビンから大連ゆきが三十五分遲着發、午後七時三十五分着圖們からの列車が三十分遲れて到着した

天長節奉祝行事 打合せ會議

天皇陛下御三十六回の御誕辰を壽ぎ奉る四月二十九日天長節の國都に於ける諸行事打合せ會議は二十九日午前十時より主催滿鐵新京事務局、滿洲國協和會、新京特別市公署、總領事館の四者代表が滿鐵新京事務局會議室に集合催事につき協議することゝなつた

春は競馬から
優良揃ひの新馬百頭 早くも調教始る
出場馬の登錄二百五十三頭

來る四月廿四日より開催せられる新京競馬は出場馬の登錄も二百五十三頭と云ふ昨年春期第一次の百九十八頭に比し五十五頭の增加、特に新抽籤馬百頭は例年の新馬に比し非常に優良馬揃ひで來月の第一次開催を目前に控へ各馬舍では毎日午前八時より十時頃まで懸命に調教を開始してゐるので熱心な競馬ファンは本年新馬出場第一回目より大きな馬運を一手に納めんと早朝より其の調教を見に押し寄せてゐる、殊に本年は俱樂部で練習馬表を作製し調教馬全部にゼッケンを附してあり何馬と云ふ事が明瞭に解し得る樣になつてゐる

入場料金改正
成績、番組表加へて五十錢

春季第一次新京競馬に出場する登錄馬は二百五十三頭であるが、その明細を示せば新抽馬百頭、古抽馬百〇二頭、新外馬二十頭、古外馬三十一頭にして本年度より國立賽馬の入場料を統一され從來の二十錢を五十錢に奉天、哈爾濱同樣に改正されたが、新京賽馬俱樂部では昨年まで入場口で販賣してゐた出場馬成績表と出場馬番組表(一部十錢)を本年度より無料で入場者に進呈する事となつたので結極二十錢の値上といふことになる

奉天競馬 複勝十圓に値上

奉天競馬界は昨年度を以つて民間俱樂部主催の砂山競馬が解消せられ國立賽馬のみとなつたので本年度より馬券購入者の激增を見越して從來の複勝單勝共に五圓であつたのを複勝を十圓に値上げすることゝなつたが、新京競馬は從來通り五圓である

滿鐵社員体操講習會

滿鐵社員會主催社員體操講習會は二十四日正午から新京滿鐵事務局三階大講堂に於て開催された受講者新京社員聯合會十六分會代表者五十餘名にて本社派遣の講師張星賢氏、事務局體育係齋辰雄氏ら午後五時頃まで手をとつて熱心に指導した、なほこの體操は四月一日滿鐵創立三十周年記念日當日忠靈塔前廣場に於て三千社員が鉢卷姿も勇ましく行ふ筈である【寫眞は社員會體操講習】

優秀メムバー五十名 堂々哈響の陣容
廿九日開演迫り期待を煽る

今まで曾て見ざる豪華プロをもつて初めて國都にまみへる哈爾濱交響管絃樂團の大演奏會は三十萬市民待望の的となつてゐるが團員は帝政露西亜の華やかなりし頃モスコウでその名聲を謳はれた優秀なるもの五十餘名であるがうち主なるメンバーを示せば左の如くである

◇指揮者シユワイコフスキー氏＝前モスコウ帝室音樂院に於て指揮を學び帝政ロシア當時各地を遍歷革命起るや難を東洋に避け後上海工部局の招聘を受けて上海管絃樂團のチーフコンダクターを務め昭和七年哈鐵の招きにより來哈、爾來哈爾濱シンフオニーオーケストラの指揮者として令名あり年五十四歲

◇樂長トラフテンベルグ氏＝ペトログラード音樂院にてヴアイオリンを學び歐洲各地の演奏會に出演名聲を博したが十五年前舊ハルビンシンフオニーオーケストラの第一ヴアイオリンを務め早くより在哈內外人間に令名あり樂團結成と共に樂長となる過般來滿した世界的提琴家ミツシヤエルマン氏とは學窓を同じくし先年物故したニコライシフエルブラツト氏と並び稱せらる

◇セロリストブリホチコ氏＝一八五五年モスコウに生れ當時有名なるモスコウ帝室歐劇場セロリストチーホンブリホチコを父として早くより音樂教育を受け長じて革命起るや歐洲に難を避け後マニラ音樂學校セロ教授を經て來哈し舊ハルビンシンフオニーに務め滿洲に於けるセロの第一人者と目されてゐる現在哈爾濱第一音樂院のセロ教授を兼ね新哈爾濱交響樂團の重要なる役割を演ずる一人である當年四十二才

◇ハーピストドルヂーニナ女史＝モスコウ音樂院にてハープを學び帝政ロシアペトログラードシンフオニーハーピストとして名聲あり十三年前來哈滿洲唯一のハーピストである四十五歲

◇少年提琴家ユ、ボンチ、オスモロフスキー君＝本年十三歲哈爾濱生れ父は同じくヴアイオリニストとしてモスコー樂壇に名聲あり後舊ハルビンシンフオニーのアストヴアイオリンを務めたる人、オスモロフスキー氏は七歲にしてトラフテンベルグ氏に師事し早くより天才的奏法を發揮し我が天才少女提琴家諏訪根自子孃にも匹敵し年少ながら其の特色ある奏法は樂界より驚嘆され將來を囑望されてゐる

「青年學校修了式」
昨夜商業講堂で擧行

新京青年學校第二回研究科修了證書、本科卒業證書授與式は二十四日午後七時から商業學校講堂において擧行された來賓、保護者、職員、生徒一同着席、國歌合唱、勅語捧讀、研究科修了生高野廣吉君以下三十一名、本科卒業生六十三名、總裁賞高野廣吉君、學校長賞奥村宗雄、財津幹三兩君にその他教育獎勵賞、精勤賞が授與され本多學校長訓辭、管理者告辭あり終つて教練優秀生左記二十名に在鄉軍人會滿洲支部長今村少將から教練優秀賞が授與され、來賓祝辭、在校生總代の送辭、卒業生總代の答辭が述べられ八時四十分閉會した【寫眞は式場】

教練優秀賞 授與者

青年學校生徒として最も名譽ある教練優秀賞を授與された生徒氏名は次の通りである

大谷鶴雄(研二)財津幹三(同)大矢寛(同)窪山勇夫(研一)山口德夫(同)栗山正男(同)植村淸人(同)原田藻(同)黑木淸則(同)伊藤一平(本四)稻葉虎男(同)奥村宗雄(同)小川榮次郎(本三)松本一男(同)大野長俊(同)石田友義(同)林田信市(本二)永井孝壽(同)柴田旭雄(同)大室正(本一)

滿洲國人主眼に ラヂオの普及
商務會通じ受信機大量販賣

新京全市に於けるラヂオ聽取者は新京放送局の熱心な擴張運動によつて漸次增加し、現在では八千台を突破して八千二百四十五件に上つたが、放送局では滿語放送を含む二重放送實施を契機にこれが開拓分野を滿洲國人間に求め、目下この方面に普及主力を注いでゐる折、特別市長韓雲階氏と長谷川放送局長との數次に亘る交渉の結果今度韓市長並に植田總務處長の肝入りで新京市商會を通じて市內滿洲國人にラヂオ受信機一千台の大量購入契約が成立した、現在滿洲國人の一般知識啓發機關としては全國に漢字新聞を數へるだけでその讀者も人口三千五百萬人に對する約一割程度の卅萬部に過ぎず、文盲の多い滿洲國人に對し王道國家の何ものであるかを理解認識せしめ、一般的な文化並びに社會情勢を知得せしめもつて一國の發展向上を齎すものは何と言つても耳による文化機關ラヂオに限ると言ふ韓特別市長の發意によつてこの話となつたもので差當り右一千台の聽取者は市商會及び市內保甲員が進んで契約を結ぶ筈である

大穗縣參事官の 慰靈祭延期

去る六日三江省饒河縣奥地における討匪戰中名譽の戰死を遂げた大穗參事官の慰靈祭は廿五日午後二時半より記念公會堂においての執行される筈であつたが、數日來の天候不順のため遺骨の到着がおくれ二十六日に執行される豫定である

上條機殉職者 四氏の略歷

新京、周水子間野外航法演練の目的をもつて去る二十二日公主嶺附近上空を航行中濃霧に惱まされ離航中發動機不調に陷り梶原元幸操縱、大西義廣同乘の飛行機は午前十時三十分頃吉林省懷德縣第六區中陽堡屯畑地に不時着同鍋島準二操縱大林武男同乘の飛行機は同縣鳳凰山東麓に不時着し兩機の操從者、同乘は共に壯烈なる殉職を遂げ遺骸は一先ず公主嶺陸軍病院に收容手當の上同日午後三時新京に歸還葬儀は二十八日午前十一時新京飛行場に於て擧行される事となつた殉職者の略歷は左の如し

△梶原元幸略歷 出生地熊本縣熊本市本山町六百七番地、大正元年九月壹日生、陸軍士官學校出身(四十五期生)昭和六年陸軍士官學校豫科卒業士官候補生として、步兵第十三聯隊入隊昭和八年七月士官學校本科卒業同年十月步兵少尉に任ぜらる昭和九年五月下志津陸軍飛行學校偵察學生卒業同年八月飛行第十大隊附となり滿洲事變當時は奉天、吉林に勤務昭和十年十二月上條部隊に編入昭和十年所澤飛行學校操縱學生卒業

△大西義廣略歷 出生地大阪市此花區吉野町二丁目三七、生年月日大正六年五月六日、操縱生徒第二期昭和十年二月所澤飛行學校入校、十二月熊谷飛行學校轉屬、十一年十一月卒業、十二月上條部隊に配屬十二年三月二十二日伍長、同日死亡

△鍋嶋準二略歷 出生地富山縣下新川郡新屋村下山二七五、出生年月日明治四十三年十一月十五日、徵集年次昭和四年徵集、操縱學生第四十九期、昭和五年一月飛行第六聯隊入營、同年九月一等卒同年十二月上等兵、六年十月、獨立飛行第九中隊編入、同年十二月伍長、七年八月飛行第十大隊附、同年十二月軍曹、九年十二月曹長、十一年十二月上條部隊附十二年三月二十二日准尉同日死亡

△大林武男略歷 出生地兵庫縣揖保郡香島村篠首四九三、出生年月日大正三年九月二十四日、徵集年次昭和十年徵集、昭和八年一月步兵第七十聯隊入營、同年七月一等兵同十二月上等兵、九年十一月熊本陸軍教導學校卒業十二月伍長、十年十二月軍曹十一年六月陸軍航空技術學校修學終了、同月上條部隊附十二年三月二十二日曹長、同日死亡
(寫眞は上から壯烈なる殉職を遂げた梶原元幸、鍋嶋準二、大林武男 大西義廣)

新京工業學校
けふ第四回卒業式

新京工業學校第四回卒業證書授與式は二十五日午後六時から同校講堂で擧行される卒業生、優等生氏名は左の通りである

▲卒業生 岩田重爲、泉公之助、石村孝久、猪股信雄、橋長谷川鎌一郎、林達豐、橋本正雄、堀口由雄、堀切敏彥、朴元鎬、朴周欽、方鐵潤、豐島正、張基燁、沈昌珠、張聖淳、趙戊寅、李萬龍、李春成、布施新次郎、勝目一泰、笠置辰三、加藤貞義、韓弼國、韓俊赫、韓仁澤、韓義喆、田畑虎夫、鮮野常久、高月節二、園田哲宋鎮健、孫道準、中川寬、中村俊明、永沼峻雄、中島、長尾至、村松茂之、村松守、植村淸人、能島宇佐美、野村素之、小幡惠一、織川辰巳、隈部正人、楊鳳林、柳田美俊、馬俄嵐、松崎貞夫、玄尙根、文錫祿、高延明、洪雄植、康鳳紀、高永基、洪淳懿、洪寬杓、吳德順、鄭永秀、鄭熙英、有川德次、安藤順治、安周鎬、佐多吉德、坂田姿友、佐藤貞一郎、齋藤美道、崔文彬、桂昌善、金寅河、金炳元、金泰煥、金相燮、金秉、金什鎬、金潤澤、金昌㶝、金雄基、金彬、姜春和、車鎮邦、浦塘但、香椎勳、平忠一、(以上八十六名)

▲優等生 村松茂之、隈部正人

櫻木校卒業式

櫻木小學校では二十五日午前十時より第一回卒業證書授與式を擧行する

普通學校卒業式

新京普通學校では二十六日午前十時から同校講堂で第十回卒業證書授與式を擧行する

西本願寺行事

佛教青年會例會二十九日午後七時半石丸悟平氏著「生きてゆく道」に就いての輪讀と座談會、來聽歡迎

佐藤講師辭職

新京商業學校講師佐藤倉之助氏は今回都合で辭職した

山本氏母堂逝去

情報處計書科長山本紀綱氏母堂きぬ刀自はかねて病氣療養中のところ二十四日午後四時逝去された、享年六十九、なほ葬儀は未定である

けふも〃時〃〃折〃小〃雪〃
多ダブる……きのふ積雪十糎

二十四日朝からの吹雪は約十センチの積雪を見せ夕ち漸く小やみとなり次第に恢復に向つたが、廿五日は曇時々小雪を降らす位で晝頃から良くなるだらうと見られる

興銀の一色理事は二十數年間、毎朝冷水浴を勵行して健康を誇つてゐたが、先日フトしたことから風邪で銀行を休んでしまつた▲どうしたですかと訊ねると「ヤマトホテル五十六號室の水は大分溫かくなつてゐるので利き目が無いらしいよ」だと▲身體の弱つたことは金庫にしまつて置いて水のせいにする一色理事の心臟も滿更弱小ではないことが判明した興銀の爲に祝盃を上げます、乾盃々々

戀慕 髑髏組

（映畫化上演） 林杢兵衛 金子士郎 畫

廻る小車（二）（四十）

心配なのは旅の空での病氣。だが幾代の病氣は大したものではなく、昨日も一日床を離れて起きてゐられる程の快方だ。

此の分なら大丈夫平氣で歩ける——と元氣で晴やかな顏つき。だが刑部は流石に危ぶんで、

「無理をしちやいけない、病み上りが大切だ」と、尚一日の靜養を強いた。

「本當に大丈夫でございます。却つて少し歩きました方が氣晴しにもなつていゝと思ひますから……」

自分の家と違つて、矢張り不自由な宿は居辛いものであるらしい。

「それもさうぢや、では無理をせぬやうブラ〳〵と行ける處まで往くとしやうか、疲れたらまた其處で宿をとるばかりだ」

「それがよろしう御座います」

二人の相談が成立したのはもはや四つに近い頃。支度を調へて宿を出たのは巳の刻下りだ。

昨夜、同じ宿に泊り合せた井筒藤三郎。虫が知らせるか、何んとなく騷つかれないで、今朝は意外に寝過してゐる。そうして心地のいい朝風を、すだれ越しにうけてうつら〳〵してゐるところを、突然、勘太と小六が、

「だ、旦那、大變だ！」

「正體もなく寝こんでゐる場合ぢやありやせんぜ。だ、旦那ッ！。旦那ッ！」

交互に揺り起されて吃驚。矢庭に蒲團を蹴上げて飛び起きた藤三郎。

「なんだ！ 火事か？」

「ぷッ！ あれだから嫌ンならア」

「旦那、狼狽ア喰つちやいけませんぜ。仇討で御座んすよ」

「なに？ 仇討だ……何處に？……誰が討つた？」

「冗談ぢやアねえ、寝呆けちやいけませんよ旦那。お前さんの討つ仇敵ぢやありませんか」

「なに、飯者の？。あの刑部か？」

「左樣で……」

「何處？。何れに居る？」

「それが人間の濁ましさ、情ねえもんぢや御座んせんか、昨夜此の宿で一緒だつたんで御座んすよ」

「なに一緒？ たわけ者め、何故に知らせぬか？」

「だから人間の濁ましさと云つてるぢやありませんか、ちつとも氣がつかねえでゐましたが、たつた今發つて行きやした」

「刑部一人か？」

「いゝえ、女も一緒で御座んすよ」

「うーむ、幾代だな？」

「さうなんで、宿の話ではその幾代さんが病氣で、四五日前から逗留してたんださうです」

「うーむ、みす〳〵仇敵と同じ宿で旅枕を重ねながら取り逃すとは殘念至極……」

「やり切れねえなア、いくらなんでも張合がなくて……。さう旦那のやうにあつさり諦めちまつて、落ついてたんぢや駄目ですよ。寢床で仇討も出來ねえぢや御座んせんか」

「追えねえ、さア旦那參りやせう、これから直ぐ追ッ駈けて行けば、何しろ向ふは病上りの女を連れた道連、何アに直き追ひつきやすよ」

尻元から鳥のたつやうに、二人からヤイヤイ云はれても、藤三郎は騷張り氣乘りがせぬ樣子だ。

「急くまい。急くまい。さう慌てて討つては樂しみがなくなると云ふもんだ。殊に幾代が病氣とあつては尚更のこと、病人を討つはこれ死人を討つに等しく、心ある武士の濫よしとするところではない」

「そんな馬鹿な……旦那のやうなことを云つてゐちやア、いつになつたら本望が遂げられるか知れたもんぢやありやせんぜ。病氣なのは女だけで、當の仇敵はピン〳〵してるんで御座んすよ、何んの遠慮が要りますかい」

「いや、さうではない。病氣の女に氣をとられて、平常の勝負が出來ぬとあつては氣の毒。一度は見逃すも武士の情ぢや」

勘太と小六はあきれて物が言はれない。